

会長のページ 第83期執行部より謝辞	河野 雅行	3
COVID-19報告 新型コロナウイルス感染症に係る 県医師会の動き（6月3日現在）	吉田 建世	4
日州医談 生涯を通じた女性の健康支援事業について	上山 貴子	6
はまゆう随筆（その1）		8
福島 慶美, 柳田美津郎, 谷口 二郎, 宝珠山 弘, 野田 俊一, 北村 和生, 大久保史明, 中島 紫織, 田畑 直人, 末岡 常昌, 重永 哲洋, 山下 良三, 日高 四郎, 志々目栄一, 林 透, 山口 和正		
エコー・リレー（563）	渡邊 裕貴, 川越健太郎	23
メディアの目 熱中症対策, それぞれの手に届く情報を	森田 博志	24
身近なお困りごと相談室		25
国公立病院だより 小林市立病院	坪内 斉志	28
宮崎大学医学部だより（機能制御学講座薬理学分野）	武谷 立	30
専門分科医会だより（皮膚科医会）	田尻 明彦	31
ニューメンバー	前田 壽子	41
宮崎県医師会役員等名簿		45
診療メモ 不妊治療の保険適用について	弓削 彰利	70
宮大医学部学生のページ 部活動紹介 ～ウインドサーフィン部～	桶谷 有希	72

あなたできますか？（令和3年度医師国家試験問題より）		22
宮崎県感染症発生動向		26
九州医師会連合会第397回常任委員会		32
九州医師会連合会第398回常任委員会		34
日医インターネットニュースから		36
医師協同組合だより		38
医師国保組合だより		40
会員の異動・変更報告		42
理事会日誌		46
県医の動き		52
ドクターバンク情報		53
行事予定		59
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会		63
ベストセラー		69
あとがき		78

お知らせ 医師年金ご加入のすすめ		33
第23回宮崎県医師会医家芸術展		35
令和4年度日本医師会認定医療秘書養成制度卒業生求職のお願い		41
地球温暖化防止対策（クールビズ）の実施について		50
医療勤務環境改善支援センター		51
日州医事へのご意見・ご感想		57
第6回生命を見つめるフォト&エッセー作品募集		61
郡市医師会への送付文書		74

医師の心得

1. 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
2. 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
3. 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
4. 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
5. 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

公益社団法人 宮崎県医師会

(平成14年3月12日制定)

〔表紙作品：写真〕

梅雨の頃 (つゆのころ)

現代はスピードの時代で、特に経済界は迅速化が尊重されるようになりました。それについていけず、体調を乱す人も少なくありません。

地球上のあらゆる生物はそれぞれ種に合ったリズムで生活しています。かたつむりのおだやかな動きを見ると心が落ち着きます。

平和台公園を散歩している時を見つけました。

宮崎市 楠元正輝

会長のページ

第83期執行部より謝辞

かわ の まさ ゆき
河 野 雅 行

6月18日の定例代議員会をもって2年間の任期が終わります。

新型コロナウイルス感染症流行が2年半経ち、当初は収束に向かう楽観的な観測もありましたが、何回かの波が押し寄せ第6波が収束しないうちに第7波に突入して、人口10万人当たりの宮崎県内発症率は全国でもワースト上位になっていました。そのような中での県医師会の運営は、すべてコロナ対応となり行事執行にさまざまな制限が加わりました。県医師会は宮崎大学医学部や医療機関とともに行政に協力し、対策協議会には濱田副会長以下が協議に参加しています。会員には適時Faxなどの情報提供を行い、河野宮崎県知事との共同記者会見にも臨みました。その他独

自の対策として、研修会（コロナ予防や治療から後遺症問題まで）、マスコミを通じての県民への啓発を行っています。マスク着用、会合・飲食、旅行制限などの対応がコロナ後でも尾を引きそうです。

そのような中で、2月にロシアによるウクライナ侵攻が勃発しました。ニュースによれば前時代の戦争かと錯覚しそうです。時代が進んでも戦争の本質は変わらないものと思われま。言いがかりをつけて力のあるものが相手を屈服させる反社会的組織と同じような構造です。戦況は当初の予想に反して膠着状態にあり、石油・天然ガスの供給や小麦などの輸出が出来ずに価格が上昇しています。わが国は大丈夫でしょうか？

そのような多くの事件に隠れて、今回の診療報酬改定では医師会の反対を押し切ってリフィル処方箋が決定されました。今後に禍根を残すものであり、日医執行部の混乱も相まって日医・日医連の結束力の低下と評価されています。今後も医療提供側にとっては負の圧力が多々あるものと覚悟しなければなりません。

社会が変動しても県医師会は地域共生の理念の元「地域医療と会員を守るための活動」を止めるわけにはまいりません。さまざまな工夫をしながら例年に近い活動を進めています。地域医療見直し、働き方改革等々、疎かにできない喫緊の課題が目白押しです。

本執行部の前半1年間は九医連担当でした。コロナの影響で通常の開催は困難となり、Web会議システムの利用などの工夫を凝らして何とか形を整えることが出来ました。会員諸氏にはご協力をいただき深謝いたします。しかし、ある程度の規模の会議でもWeb会議システムで開催可能であるとの自信を得ました。これは大きな収穫で、今後も利用できるでしょう。地方でもWeb会議システムを通じて中央や全国会議に気軽に参加できるのは大きなメリットです。しかし対面で行うほどには臨場感やニュアンス獲得に欠ける嫌いはありますので、今後の技術革新が期待されます。

2年間、ご協力ありがとうございました。会員諸氏にあらためてお礼申し上げます。

(令和4年6月13日)

COVID-19報告



新型コロナウイルス感染症に係る 県医師会の動き（6月3日現在）

宮崎県医師会 常任理事 よし だ けん せい
吉 田 建 世

新型コロナウイルス感染症の第6波は、全国的には、3,4月の年度替わりと5月の連休の影響で再拡大を繰り返して、その後徐々に減少傾向にあるが、まだ高止まりの傾向を示している。国は、感染対策を講じながら経済活動の回復を優先させることに舵を切ったため、国民の間では、これまでの閉塞感から開放された感じが漂い、人の動きが活発となり、感染対策が緩んできた感がある。

そのなかで、宮崎県では、4月初旬より第7波に入り、県独自の警報と県民の努力により減少傾向を示したが、ゴールデンウィークの人の流れで再拡大し高止まりの傾向が続いている。直近1週間の10万人あたりの新規感染者数では全国ワースト2～4位ほどで推移している。そのため、4月25日から発令された県の新基準の医療緊急警報（病床使用率25%以上）は6月5日まで延長された。しかし、ようやく、この2週間は減少傾向がみられ、病床使用率も23%程度になったために、県としては、6月6日から医療緊急警報を医療警報（病床使用率15%以上）へ転換し、経済活動の回復を期待している。

今後も、国民全員が感染拡大防止対策の観点から、ワクチンを打ち、感染対策を講じて生活することが、当分の間必要となってくると考えられる。

現在、一般の人々が比較的自由に動いている中で、医療従事者と高齢者施設従事者には、い

まだに制限が多くかけられている。医療従事者の我々も、すでにかかなり疲弊してきている現状にある。できれば国には、早急に一般薬として使いやすい経口治療薬の開発と、感染症分類の2類から他分類への運用の変更をお願いしたいものである。

6月3日現在の県医師会のCOVID-19関連の主な活動を報告します。

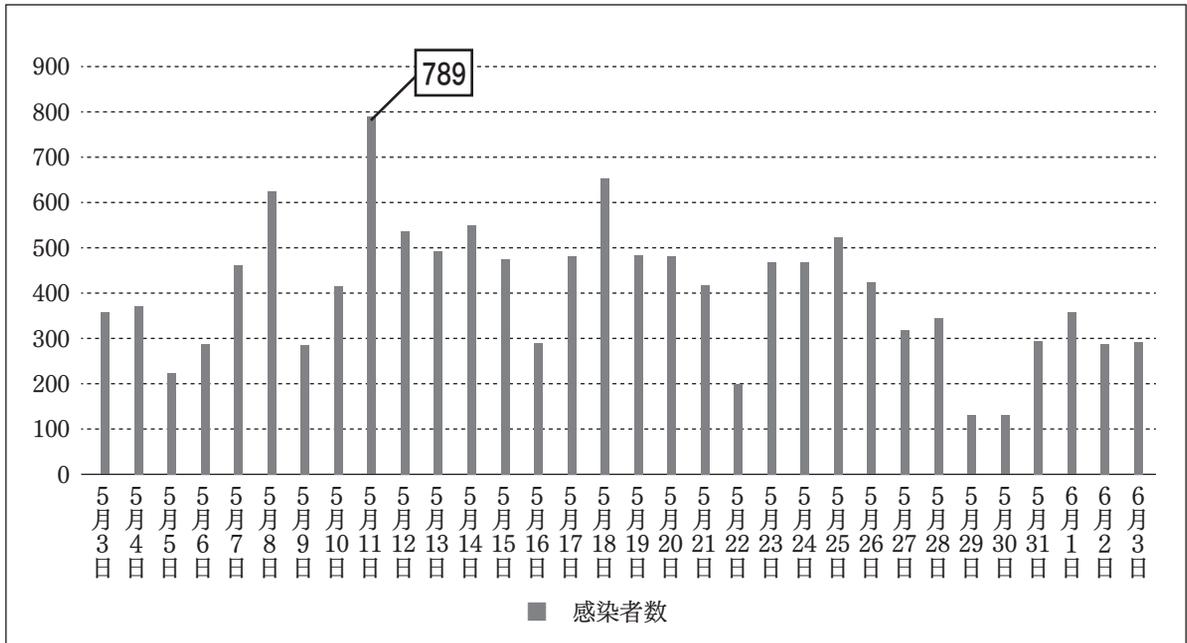
【主な活動】

1 日本医師会からの情報収集

5月18日 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会
【Web会議】

2 患者発生状況（公表日）

1) 感染者数（5月3日～6月3日） 12,926名



※令和4年6月3日現在

宮崎県医師会では、「新型コロナウイルス感染症」に関するさまざまな情報（診療・ワクチン接種の手引き、各種支援金・融資、診療報酬の取扱いなど）をホームページ（<http://www.miyazaki.med.or.jp/>）やメーリングリスト（MMA通信）にて随時お知らせしております。

メーリングリスト（MMA通信）への登録を希望される場合は、県医師会事務局宛（office@miyazaki.med.or.jp）にメールを送信してください。折り返し事務局から登録に関するメールを送信いたします。

日州医談



生涯を通じた女性の健康支援事業について

宮崎県医師会 理事 うえ やま たか こ
上 山 貴 子

日本の妊産婦死亡率・乳児死亡率は、戦後急速に改善し、世界有数の低率国となりましたが、その後、少子化、核家族化の進行、女性の社会進出による子どもを産み育てる環境の変化、そして、晩婚化・晩産化、育児の孤立化など、妊産婦・乳幼児を取り巻く環境が、時代とともに大きく変化し、この数年は児童虐待など、子どもや家庭を巡る問題が多様化・複雑化する中、新たに子ども家庭福祉を構築することが喫緊の課題となりました。母子保健は、時代の状況を考慮した課題が新しく加わりながら、今後、更に見直されていくのではないかと思います。

ところで、合計特殊出生率を見てみると、全国的には、令和元年が1.36、令和2年は1.34で、前年より低下。都道府県別では、宮崎県の場合、令和元年1.73、令和2年1.68、と下がりましたが、全国順位としては、令和元年は沖縄県について第2位、令和2年は沖縄県、島根県について第3位でした。比較的若い年齢、特に20代における出生率が高い地域ほど、合計特殊出生率が高くなる傾向にあると言われてます。宮崎県は、平成28年の報告では、30～34歳よりも実は、25～29歳の出生率が高いことが報告されています。それでは、初婚の年齢です

が、令和2年の全国平均は、男性31.0歳、女性29.4歳、宮崎県では、男性30.2歳、女性29.1歳と、全国平均並みではありますが、女性の場合、30歳を越えようとしています。その女性が第一子を出産する年齢は、全国平均が、平成27年に30.7歳となって以降横ばいで、令和2年も30.7歳と報告されています。つまり、30歳を越えてからの妊娠・出産が増えてくるということは、今後、女性の高年齢化により、子宮内膜症、子宮筋腫や子宮頸がんなどの女性特有の疾患を合併するリスクが高くなるということであり、更に、不妊治療を受ける女性が増える可能性があるということでもあります。

そして、少子高齢化は、時代が平成から令和の時代へ変わっても、その状況はいまだ変わりありません。

さて、少子化対策の取り組みを経て、成育過程にある者およびその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療を切れ目なく提供するための施策を総合的に推進していくことに関する法律、成育基本法が2019年12月1日から施行されました。改めて成育過程とは、出生に始まり、新生児期、乳幼児期、学童および思春期の各段階を得て、おとなになるまでの一連の成長の過程をいいます。そして、成育医療とは、妊娠・

出産および育児に関する問題、成育過程の各段階において生じる心身の健康に関する問題などを、包括的にとらえ、適切に対応する医療および保健並びにこれらに密接に関連する教育、福祉などに係るサービスなどをいいます。

今回、成育基本法をふまえた母子医療対策の推進の一環として、「性と健康の相談センター事業」が新規事業としてスタートします。現在、都道府県等が実施している「女性健康支援センター」、「不妊専門相談センター」などを統合して、「性と健康の相談センター事業」が創設され、不妊治療や出生前遺伝学的検査（NIPT）に係る専門的な相談対応や、性や妊娠に係る啓発的総合的な健康支援を行います。「性と健康の相談センター事業」は、成育基本法に基づき、安心・安全で健やかな妊娠・出産、産後の健康管理を支援し、プレコンセプションケア（女性やカップルを対象として、将来の妊娠のための健康管理を促す取り組み）の実施など、切れ目のない支援を行うことを目的とします。また、従来「生涯を通じた女性の健康支援事業」として、思春期の健康相談、生涯を通じた女性の健康保持増進、不妊症や不育症、若年妊娠など、妊娠・出産をとりまくさまざまな悩みなどに対するサポート等を実施してきましたが、今後は、プレコンセプションケアを含め、男女問わず、性や生殖に関する健康支援を総合的に推進し、ライフステージに応じた切れ目のない健康支援を実施していくこととなります。対象者としては、思春期、妊娠、出産など各ライフステージに応じた相談を有する者（不妊相談、予期せぬ妊娠、メンタルヘルスケア、

性感染症の対応を含む）で、この事業についてまとめると以下の内容となります。

- 1) 不妊に悩む夫婦、将来子どもを持ちたいカップル、身体的・精神的な悩みを有する女性などへの健康状況に的確に応じた健康・不妊・将来の妊娠出産に関する相談指導
- 2) 妊娠・出産に係る正しい知識などに関する親世代向けなどの講演会の開催
- 3) 相談指導を行う相談員の研修養成
- 4) 不妊治療、妊娠・出産、女性の健康に関する医学的・科学的知見の普及啓発
- 5) 不妊治療と仕事の両立に関する相談対応
- 6) 特定妊婦などに対する産科受診等支援
- 7) 若年妊婦などに対するSNSやアウトリーチによる相談支援、緊急一時的な居場所の確保
- 8) 出生前遺伝学的検査（NIPT）を受けた妊婦などへの相談支援体制の整備
- 9) 学校で児童・生徒向けに性・生殖に関する教育などを実施する医師や助産師などへの支援
- 10) 思春期の児童などに対する産婦人科受診等支援

これからの少子化対策として、子育て支援等をより充実させ、若い年齢での結婚・出産の希望の実現、そして、男女の働き方改革を含めた取り組み、更には、若者に対するプレコンセプションケアを含めた性教育などを充実させていくことが、今後、更に重要になってくると思います。

はまゆう随筆

その1

(7, 8月号に分けて掲載しております)

1.5L (リットル) の世界

宮崎市 宮崎大学医学部附属病院 ふくしまよし 福島慶美

コロナ禍、休校になった子どもと育てはじめたメダカ。きっかけは近所の方に2匹の子メダカをいただいたことでした。閉塞感と不安でいっぱいだった時期。ただ泳いでいる姿を見ているだけでも癒やされ、「2匹だけだと寂しそう」という子どもの言葉に、道の駅で3匹購入。物置にあった容量1.5Lほどの虫かごに底砂と水草を入れて環境を整え、計5匹のメダカたちの生活が始まりました。

よく見ていると、それぞれに個性があり、メダカなりの社会があります。

以下、名前と特徴。

- ① オレオレ：オレンジ色のオス。他のオスメダカをいつも追い回している。
- ② ポッターヌ：ふくよかな多産のメス。オレオレに好かれている。
- ③ スリマー：マイペースでスリムなメス。
- ④ にげるん：オレオレによく追い回されているオス。隙をみてメスたちに近づく。
- ⑤ ぼっち：よく隅っこにひとりぼっちでいる。多分オス。

産卵床を入れたところ、1mmほどの小さな卵が付きだしました。子どもの学習教材についてきたおもちゃの顕微鏡で卵を見ても、小

さな小さな心臓がトクトクと力強く拍動し、ときにグルンと稚魚が回転します。感動しました。そのままにしておく親メダカに食べられてしまうので、卵を一粒ずつ指でつまんで別の容器に隔離。数日すると孵化します。

せっせとお世話すること数か月。最終的には93個の卵が孵化しました。子どもは「メダカ屋さんが開けるんじゃない？」と喜んでいましたが、稚魚の飼育は難しく、元気に成長できたのは10匹ほど。現在、その精鋭たちは大きめの鉢に移して育てています。

メダカたちの小さな世界。人間と変わりませんね。もしかしたら広い宇宙のどこかで、「小さな人間たちが小さな地球で暮らしている様子」を観察している何かがいるかも。

ちなみに、生活に癒しと潤いを与えてくれるメダカですが、ひとつ困ったことに、大好きだった道の駅北川はゆま（延岡市）の生しらす丼が食べられなくなりました。



私と死体検案

都城市 MKクリニック やなぎ柳 た田 みつろう美津郎

私が死体検案を始めてから、かれこれ20年ほどになる。私の祖父と父が警察医をしていた関係もあり、ある刑事より検死をする医師が少ないのでぜひ検死をお願いしたいとの依頼があった。当初は、検死をすることに抵抗があった。あまり興味もなかったが、たつての依頼であり引き受けた。また宮崎県警察医会幹事の西先生より警察医会入会もすすめられたこともあり今日に至っている。現在では、ライフワークとなっている。死体検案（検死）は、検視官（検視を担当する警察官）が検視を行い、明らかに事件性のないものを扱っている。事件性の疑われるものは、死亡確認を行い、宮崎大学医学部法医学教室にて解剖という流れになっている。死因としては、脳出血、心臓死、内因死、多発外傷、縊頸、練炭による一酸化炭素中毒、溺水などをつけることが多い。以前は、後頭下穿刺により髄液を採取し血性であれば脳出血、心臓穿刺により心血を採取しトロポニンT陽性であれば心臓死と大まかに死因をつける事がほとんどであった。

平成19年に海堂尊氏による「死因不明社会Aiが拓く新しい医療」という本が刊行された。このころから、Ai（死亡時画像診断）がマスコミで大きく取り上げられるようになり全国で盛んにAiが行われるようになった。Aiを行うことにより、これまで漫然と死因をつけていたものが、脳出血であれば、くも膜下出血、脳内出血、脳幹出血など、心臓死であれば、心タンポ

ナーデ、大動脈解離など他多数の死因を特定することが可能となった。無論Aiが万能というわけではなく、解剖でしか死因がわからないものや、Aiと解剖との組み合わせでより詳細な死因がわかるといった具合である。

現在、年間100体ほどの死体検案、20体ほどのAiを行っている。死体検案をはじめたころは、亡くなられた現場まで警察車両に乗り出かけて検案を行っていた。午前の診察前、昼休み、午後の診察が終わってから、休日呼ばれて出かけていた。片道1時間近くかけて山奥の民家に行ったり、休日に3体の現場をまわり検案したこともあった。多量に出血がある現場、腐乱臭が強い現場、ごみ屋敷などに入っていかなければならないこともあり、自分の大変さより警察官の方々には頭が下がる思いであった。

現在は、ご遺体を霊安室に運んで検案するので現場に行く大変さはなくなった。しかしながら、時々複数体の検案を同時に行うことがある。一人暮らしの方が、死後数日が経って発見される事案が多くなっているように思われる。自殺（自死）は、老若男女問わず件数が多く感じている。

東北大震災、熊本地震では、多数の方が亡くなられた。今後起こり得るかもしれない大規模災害に備え、死体検案の重要性が増している。宮崎県警察医会も大塚名誉会長、和田会長をはじめとしてしっかりとした体制づくりがすすめられている。宮崎県内の警察医の方々も日々忙しい診療の合間を縫って検案活動をされている。今後も死者の最後の医療として正確な死因をつけられるよう日々精進していきたいと考えている。

当院の5つの約束

宮崎市 たにぐちレディースクリニック たにぐち じろう
谷 口 二 郎

開業して36年間、産婦人科医としてずっと続けていたことがある。

まず1つ目は赤ちゃんが生まれたらすぐ赤ちゃんとお母さんの写真を撮る。なぜなら赤ちゃんは生まれてその瞬間だけ「生きている！」というオーラを出しているからである。本当にオギャー、オギャーと大きな声で泣くのである。それは長い間狭い空間に閉じ込められ、ようやくそこから開放されたという叫びなのかもしれない。母親も妊娠が分かってから10か月の間心配で、心配で眠れない日もあったことだろう。しかし生まれた瞬間すべて解放された顔になり、妊娠中には見られなかった母親らしい顔つきになるからである。その写真を額に入れて差し上げている。

2つ目は入院中に、待合室に置いてあるピアノを弾いて差し上げることである。本人が聴きたいという曲をリクエストしてもらい、それを私が弾くのである。その曲のレパートリーは1,000曲以上もあり、楽譜で棚がいっぱいになるほどである。その多くはその母親の思い出の曲であり、それを聴くと多くの方は涙ぐまれる。耳というのは意外とそのときのシーンを思い出させるものらしい。

3つ目は退院する際、必ず従業員と一緒にその姿が見えなくなるまで見送ることである。車が視界から完全に消えるまでである。その理由は無事に出産され、赤ちゃん共々退院できたということを自分で確認し、これでようやく肩の

荷が降りたと私自身に語り掛けるためである。

4つ目は生まれた赤ちゃんに年賀状を出すことである。リップボードという凹凸の紙を切り抜き、それをハガキに貼っていくのである。これはかなり時間がかかるため、従業員総出で10月ごろから作り始める。その1枚1枚にメッセージを書き入れ、投函するのである。

5つ目は、生まれた赤ちゃんたちの1歳の誕生日に電話をすることである。そのときに今の体重、授乳の具合、つたい歩きができるか、歯は何本生えているか、病気はしていないかなどを確認するのである。思いがけない電話にお母さんはびっくりされるが、そのサプライズの反応に癒される。

これを36年間必ず行ってきた。産婦人科医は生まれたらそれでおしまいではなく、やはりその後成長を見守る大切な役割があると思う。それを生きがいにして生きてきた。他人は何をそこまでという人もいるかもしれないがとても大切なことなのだ。そして、やっぱり産婦人科医になって良かったと思うのである。





忘却とは

延岡市 ほうしやま子どもクリニック ほうしやま 宝珠山 ひろし 弘

“忘却とは忘れ去ることなり。忘れえずして忘却を誓う心の悲しさよ”

この言葉は菊田一夫さんの「君の名は」のラジオドラマの一節であり、私が若いころよく耳にしたもので、母が一生懸命にTVで見っていたことを思い出す。

- ① 身をつつしみ
- ② 言葉をつつしみ
- ③ 心をつつしむ
- ④ 山より高い父の恩
- ⑤ 海より深き母の恩
- ⑥ 相手の身になって考えるなど



日本には教育勅語がある。

この教育勅語こそ今日の日本人が忘れており、物質文明に溺れ、精神文明を忘れてきている。これこそ思い起こすべきことである。

忘れた方がよいことが多いが、どうしても忘れてはいけないことがある。これぞ教育勅語であると思う。

つまり、忘れようと思っている中でもどうしても忘れられないことがある。これぞ教育であると思う。

世界平和が嘆かれている今日、日本人の全員が教育とは何かを考えるとときが来ていると思うこのごろである。

サッカー大好き

都城市 野田医院 の 野 田 俊 一

はまゆう随筆の依頼を受けて、いつも何を書くか迷いますが、不思議とサッカーワールドカップの年に依頼が回ってきます。今年はカタールで11月21日から12月18日までおこなわれます。日本はグループEでドイツとスペインと同組という最悪の組み合わせですが、どれくらい戦えるか？日本のサッカーのレベルをラグビー日本代表のように世界に示せる試合になるかもしれません。

原稿を書いているのは5月30日です。昨日、欧州サッカーチャンピオンズリーグでレアルマドリードFCが優勝しました。下馬評ではリバプールFCに分があったのですが、レアルが勝負強さを発揮しました。

準優勝のリバプールFCは創立130年の歴史ある名門クラブです。世界的に有名なのは1884年創立のアンフィールド・スタジアム、ゴール裏にはコップ<1899年ボーア戦争においてスピオン・コップという丘でリバプール地方の兵士が戦死し、その追悼のため命名>といわれるスタンドがあり熱狂的なサポーターが応援することで有名です。そこで試合前に熱い想いを選手に伝えるために歌う歌があります。その歌が「You'll never walk alone」です。「風を切って歩こう、雨の中を歩こう、たとえ夢破れても、君は決して独りじゃない、希望を胸に抱いて」という大合唱が選手たちを勇気づけます。

特に負けているときは、ハーフタイムにサポーターが力の限りを尽くして歌い、歴史的な大

逆転勝利を演じてきました（2005年のチャンピオンズリーグ決勝ACミラン戦は特に有名です。興味のある方はYouTubeをご覧ください）。

スポーツは勝ち負けも大事ですが、心を癒やしてくれるものでもあります。スタジアムに親子3代で通い、子どものころからチームを愛し、大人になったらパブでフットボール談義をしながら幸せそうにフィッシュ&チップスを食べながらビールを飲む。何が幸せなんだろう？と問われる時代にリバプールの人々が何かを教えてくれているかもしれません。You'll never walk alone.



誰も寝てはならぬ、寝ると死ぬぞ！

日南市 北村胃腸科眼科 北 村 應 旺 (和生)

「Never enough」初めてこの曲を聴いたとき、久しぶりに背中がジンジンする感動を覚えた。私的には、C・ディオン「タイタニック」、W・ヒューストン「ボディーガード」、S・ブライトマン「ハレム」などに続く新しいディーバとの遭遇であった。ハリウッドには、歌唱力のある俳優が多いのだが、レベッカ・ファーガソンがこれほどとは…エンドクレジットが流れ、歌っているのがローレン・オルレッドと分かつ

ても、何度もこのシーン「グレイテスト・ショーマン」チャプター11ーを見返した。個人的には、最優秀口パク賞を献上したい、と思った。首筋に浮き上がる血管、興行主バーナムを見つめる眼差し、腰をくねらせ両手を広げて思いの丈をぶつける仕草など、歌唱中の演技にも大いにそそられた、失礼、魅せられたのだから。

画の方は8Kレーザープロジェクターを天吊りし8K-PCをつないでいるが、この際、音の方もデフォルトのAtmosだけでなくAuro 3Dでも聴きたくなった。そこで、6本の天井スピーカーに2本を追加して、15.1ch仕様にした。どちらも幾多の変遷、散財の末たどり着いた到達点の証である。「落ちてくるスピーカーの角に頭ぶつけて死にたくないよう」と妻は乗り気ではなかったが（事実、昨年、自分で取り付けたミドルハイSPが、「ワイルド・スピード」上映中に、轟音とともに壁ごと剥がれ落ちる悲劇に見舞われた）「かつて山岡鉄舟は、天井から細い糸で真剣を吊り、その下に顔を置いて寝ていたそう。それほどの緊張感なくして映画を観るべからず！」と一喝したものの「上映を始めるとすぐに高いびきで寝てしまう人が、よく言えたものだわ」と逆襲されてしまった。「ま、俺も鉄舟と同じで、肝が据わってるってことよ。ハハ」。

そう言い放った途端、「スター・ウォーズ」のテーマに乗って、はるか遠い銀河の果て、熊大附属病院地下霊安室そばの自習室（当時）にて卒試や国試の前、刻苦勉励していたころの合言葉が蘇った。寝落ちしそうな同級生に、表題の言葉をよく声掛けしたものだー「Nessun dorma」。「今日という日は、残りの人生最初の

日" オツムと目と耳が健全な今のうちに、できるだけ面白い本を読み、いい環境で音楽や映画を楽しみたいと思うのだ。ちなみに、最近読んだのは、時節柄「RED METAL」「End of October」「2034米中戦争」そして昔から大好きなケン・フォレットじいさんの「NEVER」（私好みの本は世間のベストテンには入らない）。ダニエル・クレイグ最後の007「No time to die」、文字どおり死ぬ、もとい寝る暇のない面白さでありました。どうだ！プーチンも近平も、こんな環境で映画は見れねえだろ！ワッハッハ

監視、密告、殺人が横行する国の軛を逃れたと思うのは自然の成り行きだ。武力や借金をカタにしたレコンキスタなんざ時代錯誤もはなはだしい。何人も個人のささやかな幸せを踏みにじることは許されない。人を引き付ける魅力ある国造りこそが鍵なのだ。



ウクライナ人の愛国心と勇気を尊敬する

日向市 大久保外科胃腸科医院 おおくぼ ふみ あき
大久保 史 明

2月24日、旧ソ連を夢見るプーチンはウクライナに侵攻しました。独裁者の身勝手な欲望が引き起こした戦争です。ゼレンスキー大統領は国を守る宣言をし、ウクライナ人は海外に出ている人々までも国を守るために祖国に帰って、徹底抗戦しています。その愛国心と勇気を尊敬します。侵攻されてやがて三か月近くなりますが、終わる気配はありません。ロシア軍が撤退したブチャでは多くの民間人が拷問・強姦・殺戮の末、正視もできない死体となって路上に放置されていました。

ウクライナは、1994年のブダペスト覚書で、アメリカ・ロシア・イギリスによる安全保障の約束を信じて、1,800発の核を放棄しました。ウクライナは「核を使用せず・生産せず・保有しない」という非核三原則を堅持して、日本とそっくりの平和国家でした。しかし、約束は守られることはありませんでした。核を50発でも残していたらロシアから侵攻されることはなかったでしょう。核の恫喝には核でしか抑制することはできません。

日本のメディアでは、「人命を守るために降伏をするべき」という無責任な言論人の主張を垂れ流しています。恥ずかしい限りです。

鎌倉時代、若干16歳の執権北条時宗は、元の皇帝フビライ・ハーンの無礼な国書に返書しませんでした。そして、御家人たちに命じて、防御体制を整えました。1274年文永の役では九百艘4万人、1281年弘安の役では4,400艘14

万人で来襲しましたが、鎌倉武士は見事に蒙古軍を撃退しました（百田尚樹著、日本国紀）。古より、日本人は誇り高く、恥を知るサムライでした。

戦後、GHQはWGIP（ウォー・ギルト・インフォメーション・プログラム）で日本人を徹底的に洗脳しました（ケント・ギルバート著・まだGHQの洗脳に縛られている日本人）。多くの日本人はまだ洗脳が解けておりません。

「偉大なる中華民族の復興」を目指す習近平は、台湾併合のためには武力侵攻すると言っております。日本と欧米列強に対しては、「百年の国恥」を晴らすと言っております。中国の支配下に入れば、ウイグルの現在の悲劇が明日の日本の悲劇になります。

中国は台湾に侵攻しようと狙っていましたが、ウクライナの頑張りや国際社会の団結と応援を見てひるんでいます。中国による台湾侵攻のタイムリミットは伸びたと思っております。日本にとっては国家防衛と憲法改正の時間的余裕を得ることができました。ウクライナのサムライ精神に感謝します。

自然の息吹に癒やされて

宮崎市 なかしま外科・内科 ^{なか} ^{しま} ^し ^{おり}
中 島 紫 織

6年前に一戸建て住宅を建てた。設計の打ち合わせ期間には、ちょうど三男を妊娠しており、とにかく家事の効率が良い家造りを目指していた。庭は、手入れが面倒だからと植栽も必要最小限にし、手間のかからない敷石・砂利敷きとした。

さて、コロナ禍で「おうち時間」が増え、ふと庭に目をやると、業者も頼まずにほったらかしの庭が気になりだした。伸び放題のもの、枯れかかっているもの、害虫が付いているもの等々…。土いじりは苦手な方だったが、まずは雑草を抜いて害虫駆除の薬散布を行い、剪定した。そうしたところ、枯れかかっていた中庭のハイビスカスが復活して、花を咲かせた。

そうすると、ちょっと面白くなってきた。プランターを買ってきて、「栽培が容易」と書かれた花の種や球根を買ってきて植えてみた。はじめに肥料を足したくらいで、あとは水だけやる植えっぱなしの状態だったが、たくさん咲いた。嬉しくなって、今度は実のなる木・グミとブルーベリーの鉢植えを置いてみた。わりと実がなって、商品に比べて味は悪かったが、子どもたちは大喜びだった。

こうやって家の周囲に植物が増えてくると、昆虫の種類が増えてきた。以前はアリとダンゴムシくらいだったのに、バッタや蝶、テントウムシ、ミノムシなどが見られるようになった。以前、ラジオで著名な昆虫学者が「ミノムシのいっぱいいる木がある家は、すごいんですよ。

ミノムシは環境の変化や農薬散布で、数が激減しています」と言っていたのを思い出した。

昆虫が増えると、トカゲやカエルがいつの間にかやってきて、小鳥も見かけるようになった。無機質に近かった我が家の庭へ根付いた生命の息吹に、心が和む。

何よりも冬の日差しが暖かい日中や、夏の涼しい朝夕に庭の手入れをすると、すがすがしい気持ちになる。次は、庭を芝生に変えようかしら。



レモンの木で羽化したアゲハ蝶

せつなき世を共に

宮崎市 宮崎医療センター病院 田 畑 直 人

「絶句されたままでした」。看護師の報告を受けながら、電話を握り締めて呆然と立ちつくす長男さんの姿が脳裏に浮かびました。

シゲルさんがアパートで倒れているところを民生委員に発見されたのは残暑厳しい9月初旬のことでした。脳梗塞で一命はとりとめました。麻痺が残りました。正月明けに転院してきたときには、簡単な会話はできるようになっていましたが、飲み込みが悪いために経管栄養用の経鼻チューブが入っていました。

奥さんが亡くなってからは1人暮らしでした。倒れたときはコロナの第2波、その後も病院の面会禁止や緊急事態宣言やらで都会に住む子どもらの帰省は叶わず、父親の様子は電話で知らされるのみでした。嚥下訓練をすれば食べられるようになるのではと胃瘻造設を提案し、長男からも電話口で説得してもらいましたが、長生きして子どもらに迷惑をかけたくないと思っていたようで、延命につながる処置は頑なに拒絶され続けました。

桜の時節、コロナの勢いが緩んだ合間ようやく面会の許可を得て、子どもらは急いで飛行機のチケットを取りました。搭乗の日の明け方、シゲルさんは急変して亡くなりました。喜びのはずの帰省が悲しみの葬儀になってしまったご家族の胸中はいかばかりだったろうと、やり切れぬ思いでカルテを整理することでした。

コロナ禍はすでに2年半経ちました。見守られることなく旅立った人、さよならも言えずに残された者…悲哀と無念に満ち満ちたときが続いています。93歳になった坊津の母とも2年

以上会えていません。県外者が帰省すると、デイサービスや訪問介護が止められるのです。「元気にしとっど」という電話の声を聞いては安堵する日々です。

この窮屈なもどかしき時世が早く終わることを願うばかりです。

私たちだからできること

延岡市 生協クリニックのべおか 末 岡 常 昌

連休の晴れ間、外出中の車の中で「ちゅらさん」の総集編が放送されているのに気づいた。連続テレビ小説「ちゅらさん」は、21年前大きな好評を得た番組で沖縄が身近に感じたのを思い出す。13歳の「和也」は不治の病で小浜島で亡くなる。「なんでー」と叫ぶエリーに（おばあ）が「和也君みたいな子は、たぶん神様に選ばれたんだねー。この世界に生きているひとに命どう宝、命が一番大切だということを忘れさせないためにさー」。と。

延岡での医療活動も12年が過ぎた。コロナ禍の中で、医療活動は大きく様変わりしたが、老々世帯や独居高齢者が増加する中で、在宅での訪問診療は増加している。そうした中、最近二人の看取りをした。

お一人は、高齢の男性、長年の闘病の末、自宅での最後を望まれた。3世代の大家族、訪問時には彼の隣で、はしゃぎながら飛んだり跳ねたりする小さな孫の姿があった。彼の容態が最期を迎えるときも、その子が見守っていたそうだ。

もうひとり、AYA世代ではないが、娘と同年代の母親。子どもたちの多感な時期を長きにわたり入退院を繰り返し闘ってきた。薬剤の効果が期待できない状況になり、自宅での緩和ケアを望まれた。4か月を超える自宅での療養中には、子どもの卒業式や自分の誕生日も家族で祝うことができた。アカシジアやせん妄気味になり、介護ベッドがありながら、カーペットの上で子どもたちと雑魚寝をしてしのいだこともあった。それでも臨終のとき、娘たちは母親のお化粧やマニキュアを塗って、静かにそばに寄り添っていた。

本当に、稀になってしまったこと。子どものときに家族が闘病し、そのそばで日常が過ぎて、いつか臨終のときの長い長い時間を経験する。きっと、彼ら・彼女たちは、命が一番大切だということを忘れることはないだろう。

コロナ禍での米国胸部学会出席

日之影町 日之影町国民健康保険病院 ^{しげ} ^{なが} ^{てつ} ^{ひろ}
重 永 哲 洋

2022年5月中旬に渡航制限緩和を機にサンフランシスコへ参りました。前日空港でコロナ検査を受け、全日空HPから陰性証明書とワクチン接種証明書を申請し審査後オンラインチェックイン完了となりました。成田への連絡バスは空席が多く、空港内はコンビニとマック以外は休業し閑散としていました。機内では飲食時以外はマスク着用が義務でした。

国際会議場の外でワクチン接種証明書を確認

されての入場で、会場内には臨時の検査所が設置されていました。今回日本からの演題は少なく、会場でも日本人らしい人はごくわずかで演題を検索すると海外留学中の先生方がほとんどでした。ここ2年のオンライン開催と異なって、演者へ個人的に直に質問できる普通の幸せを感じた大変有意義な学会でした。町立病院の上田修三院長、猪須先生、狩野先生には学会参加の機会を賜り心より感謝申し上げます。

市内はほぼキャッシュレス化され非接触式のスマホ決済対応も多くなり、現金使用はホテルの枕銭だけでした。帰国前ダラスに立寄りましたが米国内線はコロナ検査は不要でマスク着用も推奨のみで、機内サービスも通常どおりでした。

帰国前に現地でコロナ検査を受けて、陰性証明書を提出し搭乗しました。成田に到着すると実は乗客の多くは他国への乗継客で、一緒に降機した日本人はわずかでした。降機後延々と通路を歩いたのちに臨時の検疫所で唾液を採取されて1時間後の陰性確認ののちに再入国しました。スカイライナーは車両に5人のみのほぼ貸切状態でした。帰国後の隔離期間は不要でしたが、念のため3日間自主隔離して再検査を受けてから職場に戻りました。



温故知新

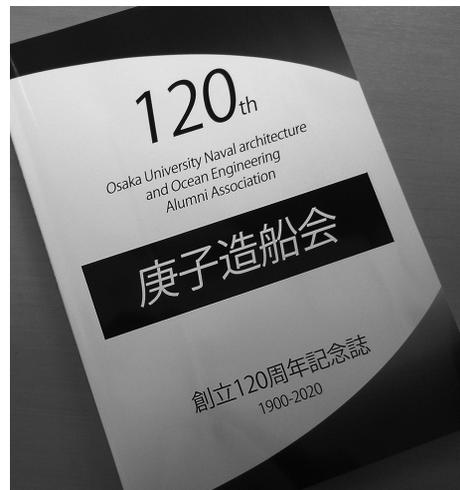
宮崎市 やました内科リウマチ科クリニック やま した りょう ぞう
山 下 良 三

庚子造船会120周年記念行事が2020年に大阪の吹田で予定されていた。巨大水槽の見学会などがあり参加するつもりであったが、新型コロナウイルスの蔓延で延期になり更に中止になった。記念誌だけは今年発刊された。医大にくる前の大学の工学部造船学科の話である。今は名称が地球総合工学科船舶海洋工学科目とやたらと長い。高校を卒業し大学に入学したときには造船は世界一を誇っていたが、卒業時にはオイルショックによる不況で大手の造船業界は軒並み採用中止となり、クラスの半分は大学院にいき、他は自動車、機械、鉄鋼、公務員などの他業種に流れた。私自身は医療分野に舵を切った。時は流れ、同期生は定年退職の時期をすぎ、管理職で仕事を続けている人もいるが、一方では「人生の楽園」もどきで八ヶ岳の麓に土地を買い優雅な年金生活を送っている人もいる。

昔のことだが、この学科で教わったのは定量的に考えることよりも定性的に考えることの重要性だった。どの程度なのかではなくなぜ、どうしてと考えることだった。もう一つ教えられたのは単純化すること、単純化できなければ、できるところまで掘り下げることだった。発見するなら定性的発見をといわれた。医学部でまず違和感を覚えたのは、統計は仮説を実証するための手段だと思ったが、そうでなくて統計を使って理由はともあれ新しい発見をすることだった。医大時代は膠原病の研究に没頭し、昔ながらの考えでなぜ・どうしてを積み重ねて「ポ

リアニオン依存性抗ヒストン抗体」を発見した。英語の論文になった、学位を取得した。不思議なことに誰にも理解されなかった。せっかく発見したのに残念。

今でも昔の習慣は変わらない。この新薬は8割の人に効くのは上出来だではなく、効くのは当たり前なのになぜ効かない人がいる。患者の状況を根掘り葉掘り聞いている。



地域とともに生きる

宮崎市 日高医院 ^ひ ^{だか} ^し ^{ろう}
日 高 四 郎

もうすぐ68歳になろうとしている私が、残りの人生で医師としてこの地域でどれほどのことができるだろうかと常々考えています。

1995年4月、父が行ってきた在宅医療を引き継ぎ、午前中は外来、午後から往診を始めました。その数年後「宮崎にホスピスを誘致しませんか」と声を掛けられたことがありました。そのとき私としては反対ではありませんでしたが、患者さんの生きてこられた道のりや人間関係、環境を考えると、患者さんが慣れ親しんだ場所で最期まで過ごすことが良いのではないかと考えるようになりました。

しかし、本人の不安、苦痛、家族の介護負担を考えると、やはりホスピスでの緩和ケアが必要かなと考えました。その後、多くの癌末期の患者さんや高齢の方々を在宅や施設で看取くことを経験していくうちに、「地域まるごとホスピス」にしたいという思いが強くなってきました。そして始めたのが、地域の藪払いです。

地主さんに許可をもらって、藪を払い、野焼きをして元の畑にしました。そしてコスモスの苗を植えました。コスモスが満開になったときに、近所の百歳のおばあちゃんをおんぶしてコスモスの中で記念写真を撮りました。その後、他の地主さんから「うちの畑を使って良いよ」と言われそこにもコスモスを植えました。遠くに双石山が見える田んぼの中でコスモスが見事に咲くと、皆で「やすらぎの田園」と名付けた地域の公園を作りました。3年前から空港近く

の水路沿いの藪を払い、菜の花、マリーゴールド、コスモス、ひまわりを植えて、花道を作っています。その近くの田んぼの藪もみんなで払い、子どもたちも一緒に田植えや稲刈りをしました。振り返ると、多くの患者さんが花の中で家族と写真を撮り、田植えを見に来たり、ゴムボートで田植えに参加したりしていました。今では、藪を払い花道になった水路沿いを近所の中学生や高校生が自転車で気持ち良く走り抜けて行きます。施設の患者さんも車イスでやすらぎの田園に集まり気持ち良くお喋りしています。末期の患者さんも家族と一緒に花を見に来られたりしています。

ひと時のやすらぎの場になっている様子を見るとこれからも頑張ろうと思います。



収集品の処分は興味ある人に お願いしたい

都城市 志々目医院 ^{し し め} 志々目 ^{えい いち} 栄 一

本年2月で古希を迎えたら、急に長年収集してきた流行歌などのレコード、カセットテープ、ビデオテープ、CD、DVDをどのように処分するか悩むようになった。現時点ではまだ現役で働いているし、買って2～3回しか聴かないCDを毎月何枚も購入したり、「昭和は輝いていた」「プレイバック歌謡祭」などを積極的に録画している。しかし今まで後日レコードやCDをあらためて取り出して聴いたり、VHSやDVDを見ることはほとんどなく、ただ音源や画像を所有していることに満足しているだけだ。

私のように戦前、戦後の古い歌謡曲を積極的に収集している人は大分亡くなり、時々懐メロコレクターの遺族からレコードだけでなく、古い音楽資料やカセットテープが必要ならば着払いで送ると連絡をもらうことがある。探している物が入っていることがあるので喜んで受け取るが、八畳一間の部屋はテープの段ボール箱で一杯になっている。親父の家の方に置いているので日常生活に困ることはないが、間違いなく私も処分する側に回る日が来ることを考えるとむなしくなることがある。

家族や周囲には、レコードやCDは高く見積もっても価格の百分の一か一束いくらかで業者は買い取るが、手作りのCDやテープ類はゴミとみなされると話している。絵画、壺、掛け軸などであれば時に財産になるが、私の趣味は金銭的には価値がないものの、安らぎと労働の活力の源になっていると自分の都合のよいように解

釈している。でも何十年もかけて収集してきた物を廃棄物処理されるのは抵抗がある。同じ趣味を持つ若い人も稀ながらいるため譲渡の件を相談したいが、まだ人生を楽しんでいるため少し先にしようと思っている。

最後に本題と少し離れるが、放送局に保存されていない番組を昭和40年代のオープンリールや50年代前半にβやVHSで録画してあるテープは価値があり、安易に処分してはいけない。



レコードとCD

宮崎市 さがら病院宮崎 ^{はやし} 林 ^{とおる} 透

昨年、現在活躍のビッグバンド、Gentle Forest Jazz Bandの演奏会に行った。懐かしいスウィング・ジャズのリズムに乗りプラスの煌びやかなハーモニーと3人組女性ヴォーカルで、ジャズの名曲、昭和のポップスなどが繰り出され楽しく過ごせた。会場で同バンドのCD、レコードが販売されており、迷わずレコードの方を購入した。モノラルレコードである。

最近ではCDよりもレコードを購入するようになった。これはダイレクトドライブのプレーヤーを購入したことにある。以前購入したベルトドライブ方式のプレーヤーでは盤中央にさしかかるほど音の揺れがひどくなるのが気になっていたがそれが完全に解消された。いわゆるワウ

・フラッターの問題と思うがよくわからない。

学生のころ特によく聴いたLPはヴァン・クライバーンのラフマニノフピアノ協奏曲第2番とキャノンボール・アダレイ五重奏団のMercy Mercy Mercy, シカゴでの実況録音盤である。前者はそのLPのA面, チャイコフスキーピアノ協奏曲1番を目的に購入したもので, そのピアニストがチャイコフスキー・コンクール優勝という経歴にひかれたのかもしれない。しかしB面に感動してしまい毎日のように聴くようになっていた。その後ずいぶん経ってある方にその演奏のCD版を頂いた。しかしほとんど感動を覚えなかった。

私はCDよりもレコードの方が好きである。体で音を楽しんでいる気がするのである。レコードの方が音のエッジが鋭く感じるがCDではむしろ滑らかな感じがする。CDではヒトの可聴域20kHzを超える倍音成分が入っていないからだとか, いやむしろワウ・フラッターがないためだなど意見はさまざまである。昔のプレイヤーのカートリッジの再生能力もその程度だったというが, 学生のころバイトで貯めた金でPickeringのカートリッジに換えたとたんに音が良くなったという記憶がある。

しかしながらオーディオ機器の音に対する感覚はむしろ聴く側の姿勢に影響されるのではないだろうか。学生時代住んでいた安普請のアパートではプレイヤーの前を歩くと針飛びが起っていた。それゆえ盤に針を乗せるとそっと腰を下ろして神妙に聴いていた。このような緊張感は少なくとも現在CDを聴くときにはない。

まどろみ 輪廻の微睡

日南市 愛泉会日南病院 やま ぐち かず まさ
山 口 和 正

野に充つる光の中に微睡めば亡き友出で誘うが如く
血友病カリニ肺炎あえぐ友僕に指示する遺言代筆
ペン持てぬと遺言代筆頼まるも悪筆盾に我は抗う
病室に入りて顔見て悟りきぬ共に過ぎし時の
終わりを

兄見舞う昔話を訥々と最期の時は静かに流る
お互いにこれが最期と見定めて不慣れな握手見
舞いの終わり

微笑み交わしじゃあねと別れほどなくに訃報受
け取る仰ぐ碧空

ワイン手に賀状したたむ一人イブ年毎増える喪
中のハガキ

初孫の誕生写真もメールにてコロナ禍無事を画
面に撫でる

初孫が生まれたもそっと頑張るか仕事筋トレ健
康管理

ひたすらに笑顔のままに生きてこい孫の未来は
わしらが守る

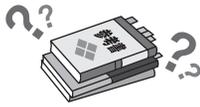
歩く事それを楽しむ初孫のたどたどしくも未来は君だ
彗星にアミノ酸あり我が分子百億年後異星に生
きる？

春の日ののたり暮れゆく黄昏に明日もかくあれ
世に事もなく

soft spring day, calm twilight

hope for beautiful tomorrow

with nothing new



あなたできますか？

—令和3年度 医師国家試験問題より—

(解答は44ページ)

1. 単剤の内服で低血糖の原因になる可能性が高いのはどれか。
 - a DPP-4阻害薬
 - b SGLT2阻害薬
 - c ビグアナイド薬
 - d スルホニル尿素薬
 - e α グルコシダーゼ阻害薬
2. 脳血管性認知症について正しいのはどれか。2つ選べ。
 - a 50歳台では発症しない。
 - b 運動障害を伴うことが多い。
 - c 脳梗塞の初回発作では生じない。
 - d 頭部MRI・MRA画像では異常を認めない。
 - e 脳血流SPECTにおける血流分布異常は特定のパターンを示さない。
3. 社会保障制度について正しいのはどれか。
 - a 診療録の保存義務期間は終診時から2年間である。
 - b 国民健康保険組合の被保険者数は6千万人より多い。
 - c 国民医療費は2000年からの20年間で3倍に増加した。
 - d 介護保険第1号被保険者数は第2号被保険者数より多い。
 - e 結核患者の医療費の公費負担は感染症法に規定されている。
4. 地域保健医療について正しいのはどれか。
 - a 特定健診・特定保健指導は事業主が行う。
 - b 肺がん検診では判定に二重読影が行われる。
 - c 地域包括支援センターは都道府県が設置する。
 - d 医療法に基づく5疾病5事業には高血圧が含まれる。
 - e PSAによるがん検診は対策型がん検診において推奨されている。
5. 42歳の女性。手のこわばりを主訴に来院した。手の症状には約3か月前から気付いている。厳格な菜食主義で魚介類や乳製品を10年以上摂取していない。味覚に異常を認めない。神経診察に異常を認めない。血液所見：赤血球414万、Hb13.1g/dL, 白血球6,900, 血小板18万。血液生化学所見：アルブミン4.0g/dL, Na137mEq/L, K4.1mEq/L, Cl106mEq/L, Ca7.8mg/dL, P2.2mg/dL。
この患者で欠乏が考えられるのはどれか。
 - a 亜鉛
 - b 葉酸
 - c ビタミンB₁
 - d ビタミンD
 - e ビタミンE
6. 成人大腿ヘルニアで正しいのはどれか。
 - a 中年男性に多い。
 - b 嵌頓はまれである。
 - c 手術治療が原則である。
 - d 大腿外側部の痛みを伴う。
 - e 鼠径靭帯の頭側から脱出する。
7. 肺高血圧患者にみられるのはどれか。3つ選べ。
 - a 奇脈
 - b 足のむくみ
 - c 頸静脈怒張
 - d 労作時息切れ
 - e II音の肺動脈成分の減弱
8. 手根管症候群の診断に有用なのはどれか。
 - a 脳波検査
 - b 針筋電図検査
 - c 脳脊髄液検査
 - d 末梢神経伝導検査
 - e 反復誘発筋電図検査
9. 76歳の男性。失神を主訴に来院した。2年前に持続性心房細動と診断され、抗凝固薬が開始されている。その他の投薬はされていない。最近1か月の間に2度失神して、顔面を強打するというエピソードがあった。Holter心電図を施行したところ、最大心拍数112/分であり、ふらつきを伴う最大6.4秒のR-R間隔を認めた。
適切な方針はどれか。
 - a β 遮断薬投与
 - b Holter心電図の再検
 - c イソプロテレノール投与
 - d 心臓ペースメーカー植込み
 - e 植込み型除細動器〈ICD〉植込み
10. やせをきたすのはどれか。3つ選べ。
 - a Addison病
 - b 褐色細胞腫
 - c 甲状腺機能亢進症
 - d 原発性アルドステロン症
 - e 原発性副甲状腺機能亢進症

エコー・リレー

(563回)

(南から北へ北から南へ)

時短？

宮崎市 わたなべ循環器内科クリニック わた なべ ゆう き
渡 邊 裕 貴

一坪にも満たない狭い書斎ではあるが、一旦椅子に腰掛けると正面のデスク上にはメモリ、SSD、CPUを最高グレードにカスタマイズしたデスクトップパソコン、打ち込み用のワイヤレスキーボード、マルチエフェクター、左手にはお気に入りのギター、後面には今となっては再生することすら一手間かかるCDが山積みとなっている。

いずれも椅子から立ち上がることなく手にできる範囲内にある。楽器を録音、編集するためのソフトを立ち上げると、トラック数を気にする必要もなく一瞬で録音可能な状態となり、いくら失敗しようとして何度でも気に入るまで繰り返し録り直しが可能である。

ごく最近までギターの音だけは大型アンプを大音量で鳴らした独特の生の音質にこだわっていたが、昨年出たばかりの最新のアンプモデリング搭載のエフェクターを使用してみると全く違いがわからないほどに進化していたので、あっさりとそのこだわりを捨ててしまった。ドラムはmidiを使用して打ち込むが、リアル音源の表情の豊かさに感動してしまうほどである。

これまでは何時間、いや何日間もかけてセッティングを行っていたスタジオ環境が、ほんの数秒で一歩も動くことなくでき上がってしまう。

とはいえ、それを利用するのはやはり人間であってまずは左手にあるギターを手に取ることから始まるのであるが、錆びた弦を前にするとそれを交換することが億劫となってしまい、実際に手に取るまでに数週間の時間が過ぎるのである。

[次回は、宮崎市の川添 琢磨先生をお願いします]

お気をつけて

宮崎市 泌尿器科 かわ ごえ けんたろう
川 越 健太郎

医師としても人間としてもまだまだ未熟な私にとっては日々の診療は勉強の連続です。患者さんからいろいろと教えられることも多く、今回はQOLについて考えさせられたエピソードをご紹介します。

ある日の外来のこと。毎月内服を処方している70代前半の男性、今回はできるだけ長期間処方してほしいと依頼がありました。理由を伺ってみると、車で日本一周をされるとのこと、交通手段は違えど学生時代に日本一周を経験した私にとってはこれ以上ないワクワクする話です。少しだけスケジュールをお聞きして盛り上がったのちに処方話に戻ります。もともとQOL疾患であり、投薬前のデータを見ても休薬したからといって大きな問題にはなりそうにない状況でした。主治医としては3か月ごとの受診を提示することが正しいのかもしれませんが、ご本人と相談したうえで、可能な範囲で処方し、次の予約はとらないことにしました。もし必要とあれば、事情を相談すれば、日本のどこかで処方くらいはしてくれる病院もあるでしょう。

人生100年時代とはいいますが、この方が自由に自分の意思で動き回れる時間はそう長くないかもしれません。人生も診ると表現すると多少おおげさかもしれませんが、QOL疾患だからこそ病気だけではなく人も診ることが大切だなと実感した出来事でした。診察室を出られるその方にかけての言葉が、「お大事に」ではなく「お気をつけて」だったことは言うまでもありません。

[次回は、宮崎市の釜付 弘志先生をお願いします]

メディアの目



熱中症対策，それぞれの手元に届く情報を

朝日新聞 宮崎総局長
もり た ひろ し
森 田 博 志

宮崎県高校総合体育大会が5～6月にかけて開かれた。8千人近い選手が参加した高校スポーツの祭典は、新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底したうえで、保護者や関係者が観覧でき、3年ぶりに通常に近い形が戻ってきた。優秀な成績を挙げた選手は7月下旬から四国を中心に開催される全国高校総体に挑む。夏休みには学生のさまざまなスポーツ大会があり、コロナ対応に加え、熱中症対策を万全にして日頃の成果を発揮してほしい。

総務省消防庁によると、宮崎県内の2021年5～9月の熱中症による救急搬送者は643人だった。人口10万人当たりで換算すると60.08人で、都道府県別では鹿児島（62.74）、鳥取（62.29）、高知（61.99）、熊本（60.14）に続く高い水準だった。中でも梅雨明けと重なる7月は搬送者が増える傾向にある。高温、多湿の外的要因に加え、一人ひとりの暑さへの慣れやその日の体調、スポーツなどによる体への負荷などが絡み熱中症へつなげると言われる。6月に朝日新聞社が開いたシンポジウム「スポーツと熱中症」で講演した今村聡・日本医師会副会長は「熱中症の正しい知識を持っていただきたい。

早めに『自分はひょっとして、熱中症じゃないのかな』と気づきを持ち、その時点で無理をしないことが一番重要。勇気を持ってそのスポーツを中断する」などと呼びかけていた。

熱中症対策として、こまめな水分補給はもちろん、マスクを着用して運動をしていたら、距離を保ったうえでマスクを外して休憩するなど臨機応変な対応が必要になってくる。真面目で前向きな性格の選手ほど頑張り過ぎる傾向にあると言われ、指導者らの目配りが重要でもある。炎天下で行うスポーツ中の対策にとどまらない。データでは救急搬送される約半数は65歳以上の高齢者となっている。体温調整機能が低下している高齢者は、屋内でも熱中症にかかりやすいとされる。一人暮らしの方は体調の変化に気付くのが遅れがちだ。

言うまでもなく新型コロナも熱中症も「正しく恐れる」ことが大事になってくる。その年の夏の暑さの違いもあるが、県健康増進課などの注意喚起により、救急搬送者は漸減傾向にある。この夏、その数をさらに減らせるよう、少しでも多くそれぞれの方の手元まで届く情報を伝えていけたらと思う。

身近なお困りごと相談室

本コーナーでは、「医療機関での身近な疑問や質問」について、各分野の専門家が回答いたします。

第9回 賞与について



Q.

職員の賞与はこれまで機械的に基本給の〇倍と決めることが多かったのですが、今後、医療機関にとっては厳しい時代が予想されることや、職員に緊張感やモチベーションを持たせるためにメリハリをつけて支給したいと考えています。具体的には医院全体の業績と、個々人の能力・勤務状況の2つを指数とし、年度や個人によって10～20万円程度の変動を予定しています。基本給や手当はほぼいじることができないと思いますが、賞与の場合ある程度裁量の範囲と考えます。年度による変動や個人による差異はどのくらいまで許容されるのでしょうか？

賞与は、原則としてある程度裁量が認められており、年度による変動や個人による差異の具体的な許容範囲はありません。賞与とは、定期または臨時に、原則として労働者の勤務成績に応じて支給されるものであって、支給額が予め確定されていないものであり、勤務時間で把握される勤務に対する直接的な対価ではなく、本来の給与とは別の包括的対価です。したがって、賞与の支給義務の有無は就業規則等の定め方によります。

就業規則で「賞与は基本給の2か月分とする」「1回40万円とする」などのように明確な基準がある場合は、原則として支給義務があり減給や不支給はできません。また、この就業規則の定めを減額するなどの労働者にとって不利益に変更する場合は同意が必要であり、何らかの代替措置がないと同意を得ることは難しいと言えます。就業規則に「その都度院長が決定する」「当院の業績等を勘案して支給する」「当院の業績の著しい低下その他やむを得ない事由がある場合には支給しないことがある」と定めがある場合は、原則として事業所の業績や労働者の勤務成績に応じて決定されるものであり、前年を下回っても、前期より減額となっても、赤字のため不支給となっても賃金請求権の侵害とはなりません。

(回答 社会保険労務士法人オフィスCOA 特定社会保険労務士 大崎邦彦)

A.



<医療機関での身近な疑問、質問をお寄せください>

- 文字数：200字以内
- 質問はメール (genko@miyazaki.med.or.jp), FAX, 郵送などでお送りください。
※匿名での掲載になります。採否は広報委員会にご一任ください。

宮崎県感染症発生動向 ～5月～

令和4年5月2日～令和4年5月29日（第18週～第21週）

■全数報告の感染症

1類：報告なし。

2類：○結核7例（男性5例・女性2例）：宮崎市保健所（6例）、延岡（1例）保健所からの報告で、病型別報告数は【表1】、年齢別報告数は【表2】のとおりであった。

3類：○腸管出血性大腸菌感染症2例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は0～4歳と50歳代で、1例は無症状病原体保有者であった。もう1例の主な症状として血便、嘔吐がみられた。原因菌のO血清型はO157（VT2）とO血清型不明（VT1）であった。

4類：○重症熱性血小板減少症候群（SFTS）3例：宮崎市、延岡、日南保健所管内から報告があった。年齢は60歳代、70歳代及び80歳代で、1例でダニの刺し口が確認できた。主な症状として発熱、頭痛、神経症状、腹痛、下痢、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹、出血傾向がみられた。

5類：○カルバペネム耐性腸内細菌感染症1例：延岡保健所管内から報告があった。年齢は60歳代で、主な症状として敗血症がみられた。

○後天性免疫不全症候群1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は40歳代で、病型はAIDS、指標疾患はニューモシスティス肺炎であった。主な症状として発熱、呼吸苦、体重減少がみられた。

○水痘（入院例）1例：日南保健所管内から報告があった。年齢は30歳代で、主な症状として発熱、発疹がみられ、ワクチン接種歴は不明であった。

○梅毒6例（男性3例・女性3例）：宮崎市（3例）、都城（2例）、日向（1例）保健所管内から報告があった。年齢は20歳代が4例、10歳代と30歳代が各1例であった。病型は早期顕症梅毒Ⅰ期が3例、早期顕症梅毒Ⅱ期が2例、無症状病原体保有者が1例であった。主な症状として初期硬結、鼠径部リンパ節腫脹、梅毒性バラ疹、丘疹性梅毒疹等がみられた。

○破傷風1例：延岡保健所管内から報告があった。年齢は80歳代で、主な症状として筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、強直性痙攣がみられた。

表1 結核 病型別報告数(例)

肺結核	3
その他の結核 (結核性胸膜炎, 皮膚結核)	2
無症状病原体保有者	2

表2 結核 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
40歳代	1
70歳代	2
80歳代	4

■新型インフルエンザ等感染症

○新型コロナウイルス感染症11,822例：保健所別、年齢別は【表3】のとおりで、主な症状として発熱、咳、頭痛、全身倦怠感、咽頭痛等がみられた。

表3 新型コロナウイルス感染症 報告数(例)

居住地 保健所	報告数	年 齢 群										
		10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代
宮崎市	5,437例	926	1,144	785	843	817	373	237	165	99	44	4
都 城	2,187例	488	432	298	337	288	126	89	75	37	16	1
延 岡	953例	153	263	100	129	120	73	52	37	15	11	
日 南	495例	74	80	51	84	68	34	40	26	24	13	1
小 林	588例	94	98	63	80	80	35	42	37	37	20	2
高 鍋	869例	142	188	119	115	113	61	45	33	27	25	1
高千穂	58例	11	14	2	6	13	3	4	2	3		
日 向	728例	165	159	70	108	109	29	44	33	9	1	1
中 央	406例	54	112	30	58	61	36	23	19	9	3	1
県 外	101例	14	15	28	17	5	11	5	6			

■ 5類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は1,008人（定点あたり28.7）で、前月の78%、例年の55%であった。

前月に比べ増加した主な疾患は水痘と手足口病で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び感染性胃腸炎であった。また、例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾患は特になかった。

RSウイルス感染症の報告数は129人（3.6）で前月の約0.6倍、例年の約0.9倍であった。高鍋（10.5）、延岡（10.0）、日向（8.3）、宮崎市（1.4）保健所からの報告で、6ヵ月から2歳が全体の約8割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は684人（19.0）で前月の約0.8倍、例年とほぼ同率であった。日南（33.7）、小林（29.3）、都城（28.5）保健所からの報告が多く、1歳から3歳が全体の約半数を占めた。

■ 病原体検出情報（微生物部）なし

■ 月報告対象疾患の発生動向（2022年5月）

□ 性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は40人（3.1）で、前月比138%と増加した。また、昨年5月（3.9）の約0.8倍であった。

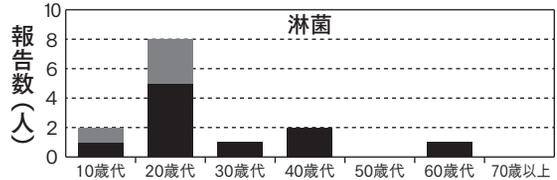
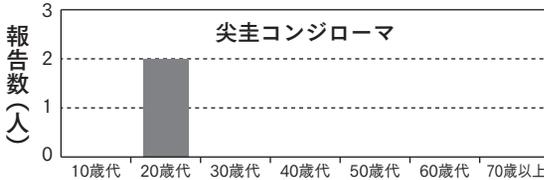
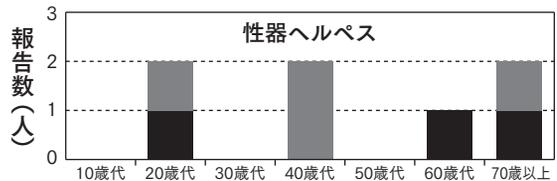
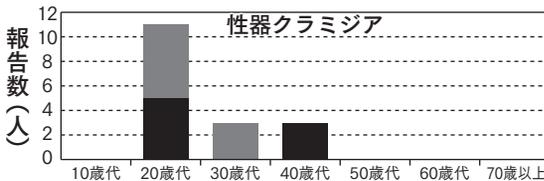
《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数17人（1.3）で、前月及び昨年5月の約0.7倍であった。20歳代が全体の約6割を占めた。（男性8人・女性9人）
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数7人（0.54）で、前月の3.5倍、昨年5月の約0.5倍であった。（男性3人・女性4人）
- 尖圭コンジローマ：報告数2人（0.15）で、昨年5月の0.5倍であった。（女性2人、前月報告なし）
- 淋菌感染症：報告数14人（1.1）で前月の3.5倍、昨年5月の約1.3倍であった。（男性10人・女性4人）

前月との比較

	2022年5月		2022年4月		例年との比較
	報告数(人)	定点当たり(人)	報告数(人)	定点当たり(人)	
インフルエンザ	0	0.0	1	0.0	
RSウイルス感染症	129	3.6	211	5.9	
咽頭結膜熱	33	0.9	32	0.9	
※溶レン菌咽頭炎	28	0.8	41	1.1	
感染性胃腸炎	684	19.0	891	24.8	
水痘	12	0.3	6	0.2	
手足口病	17	0.5	10	0.3	
伝染性紅斑	1	0.0	3	0.1	
突発性発しん	91	2.5	86	2.4	
ヘルパンギーナ	2	0.1	5	0.1	
流行性耳下腺炎	6	0.2	3	0.1	
急性出血性結膜炎	0	0.0	0	0.0	
流行性角結膜炎	5	0.8	5	0.8	
細菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
無菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	0	0.0	0	0.0	
クラミジア肺炎	0	0.0	0	0.0	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.0	0	0.0	

★例年同時期（過去3年の平均）より報告数が多い
※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



□ 薬剤耐性菌

■ 男 ■ 女

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は14人（2.0）で、前月比64%と減少した。また、昨年5月（1.9）の約1.1倍であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数14人（2.0）で、前月の約0.6倍、昨年5月の約1.1倍であった。70歳以上が全体の約8割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

（宮崎県衛生環境研究所）

国公立病院だより

小林市立病院



つぼうち ひとし
坪内 斉志 事業管理者

はじめに

2010年3月小林市病院事業管理者を拝命し早や12年が経過しました。前回の「国公立病院だより」は徳田院長に執筆を依頼したため、今回が2回目の寄稿となります。

1984年鹿児島大学を卒業し、2000年7月に同大学旧第一外科より当院へ赴任、小林在住は今年で23年目となりました。

小林市立病院の沿革

当院は宮崎県の国民健康保険組合直営診療施設としては最も大きく、許可病床は感染症病床4を含めて147です。現在の常勤医師はそれぞれ外科4、整形外科2、泌尿器科2、救急科1、麻酔科1および小児科1計11名で、西諸医療圏においても最多の急性期病床を有します。第二次救急医療機関、第二種感染症指定医療機関および災害拠点病院として当地域の中核病院と位置づけられており、当初からコロナ感染患者の入院を受け入れています。

1948年1月当院の前身である小林町国民健康保険組合直営診療施設小林病院が、一般病床21、結核病床18および感染症病床25計64床で運営開始されたと記録されています。1958年4月、現在の小林市民体育館が位置する地に144床の市立小林病院として移転新築されました。当時、小林市は市立小林西病院、西小林診療所および東方診療所を併設していましたが相次いで廃止統合となり、当院は168床まで増床されました。1972年5月には現在の場所へ二度目の移転新築となり、「小林市立市民病院」と名称を改め、その後の結核病棟廃止や病床再

分配を経て現状の病床数となりました。

2002年10月、築40年以上経過した施設老朽化に対し改築基本構想が策定されましたが、着工までには多くの時間を要し2006年12月ようやくボーリング調査が始まりました。2009年4月には地方公営企業法全部適用病院となり病院名を「小林市立病院」と改め、基本構想策定から7年を経た同年9月、旧病院の南側に完成した免震構造地上5階建、延床面積約11,600平米の新病院へ移転しました。旧病院の1.5倍以上の広さとなり、64列マルチスライスCTや1.5テスラMRIなど当時としては最新鋭の医療機器を備え、また電子カルテやPACS等IT化も完了した近代的な病院へと生まれ変わりました。外来は大規模災害時にトリアージ室としても使用できる大きな待合室を、2階手術部には無菌室1室を含む手術室3室をそれぞれ整備しました。病棟は22の4床室と59の個室からなり、全病室に洗面スペースとトイレが配置されました。南側の各病室からは霧島連山が、北側の病室からは九州山地の山々が一望でき、更には360°のパノラマが満喫できる屋上展望スペースも設置されました。

地方公営企業法全部適用後の現況

築12年を経過した現在では各部署のスペース不足を否めず、また導線が不便な感染症病床配置などにより、昨今のコロナ患者対応では苦慮することも稀ではありません。更に引っ越しと同時に刷新した医療機器も更新時期を過ぎ、毎年その予算確保に難渋しています。

さて2010年1月鹿児島大学へ内科医引き上げとなりましたが、残念ながらその診療体制はいまだ改善されていません。現在、同大学の循環器内科、脳神経内科および糖尿病・内分泌内科でそれぞれ専門外来を担当していただいておりますが、内科常勤医は不在のままです。当初、内科診療体制崩壊に対し3階病棟を閉鎖し98床での運営へ縮小しましたが、「地域医療支援病院」として入院医療と二次救急に特化する

ことでその存在意義を示せるよう職員一丸となって診療を継続し、さらに回復期リハ病棟および地域包括ケア病棟を順次導入して休止病床はすべて復しました。しかし、内科入院治療が不可能な状態は依然改善されていません。

これに対して2021年4月1日宮崎大学医学部病態解析医学講座救急・災害医学分野のご協力で、「災害医療・救急医療支援講座」を同大学寄付講座として設置しました。主な医療スタッフは救急専門医2名および救急救命士1名で、前者の非常勤医1名を除く2名が常勤として着任しています。大規模災害時における当院の責務検証と体制整備に加えて、救急対応のみならず内科系疾患に対する診療も担っています。特にコロナ感染患者診療においては従来の外科スタッフに代わって受け入れを担当し、今後の内科診療体制再建の礎として期待されています。

今後の展望

各国公立大学医学部はいわゆる地域枠を拡大し、地域医療における医師確保に努力していますが、県境を跨いで鹿児島大学に依存してきた当院はその対応に苦慮しています。現状では今後同大学からの各科常勤医師派遣は望めません。これに対し、各診療科は宮崎大学当該教室専門医研修プログラムへの参加手続きをおおむね完了し、更に私が暫定指導医を取得してオール宮崎総合診療専門医研修プログラム協力病院とし

て加えていただきました。しかし常勤内科医不在のままでは宮崎県地域医療対策協議会の「キャリア形成プログラム」における内科専攻医配置は望めず、また小林市は僻地の条件を満たさず当院は県内市町村立病院で唯一自治医科大学卒業生の赴任先として認められていないため、その着任もありません。一方、当院の常勤医平均年齢はすでに50歳を超えており、宮崎大学から派遣をいただいている整形外科を除く他の診療科は、おおむね10年後には全てその入院診療機能を失います。鹿児島大学の関連病院である「えびの市立病院」と「国保高原病院」も同様な状況で、ここ数年で定年退職により常勤医が更に減少する見込みです。現状では早晩当地域の公立病院は全て外来診療と療養病床の医療機関のみとなり、三公立病院が協働しても当院が基幹病院としての責務を果たせない事態となる危機が現実として迫っています。

おわりに

政府は、医療体制確保に関し県単位で整備を進める方針を打ち出していますが、当地域における県境を越えての医療体制堅持はすでに限界を超えています。最悪のシナリオを回避すべく、引き続き宮崎県および宮崎大学へご理解、ご協力を仰いでまいります。医師会の先生方をはじめ多くの方々に、当院を取り巻く現状をご理解いただければと切望いたします。



宮崎大学医学部だより

宮崎大学医学部機能制御学講座 薬理学分野



たけや りゅう
武谷 立 教授

初代高崎浩一朗名誉教授，第2代和田明彦名誉教授，第3代村上学教授の後任として，平成26年3月に武谷立（平成5年九州大学医学部卒）が教授職を拝命して8年が経過しました。

現在の薬理学教室スタッフは武谷のほか，助教の三浦綾子（平成25年鹿児島大学大学院医歯学総合研究科博士課程修了），助手の鹿毛陽子，技術・事務補佐員 柚木崎真理の計4名です。

大学院生は，この春，宮崎大学第一内科所属の坂田綱治（平成20年浜松医大卒）が学位を取得して巣立っていきました。心臓血管外科より阪口修平（平成21年宮崎大学医学部卒），顎顔面口腔外科学分野より中川光（平成29年九州歯科大学卒）の両者はともに博士過程3年目となり，研究も佳境を迎えているところです。また今秋より，文部科学省の国費留学生優先配置プログラムにより，ブラウィジャヤ大学（インドネシア）からの大学院生を1名迎える予定です。

当教室では，従来の薬理学的手法に加えて分子生物学・細胞生物学・生化学的な多様な解析方法を駆使して，「アクチン動態の制御機構」を主要研究テーマとして進めています。特に心筋細胞におけるアクチン動態の研究では，疾患の病態解明から予防・診断・治療法の開発をも

視野に研究を展開しています。「ベンチからベッドサイドへ」を目標に各種疾患の克服をめざした最先端の研究を幅広く推進できればと考えています。

教育面では，医学部生を対象とした薬理学講義・実習を担当しています。近年，分子標的薬をはじめとしたさまざまな新規薬物が開発・実用化され，薬物治療は目覚ましい発展をみせています。古典的な薬物から最新のものまで，医学生が身につけておくべき基礎知識は増える一方で，学生にとっての負担も増しているようですが，講義内容や進め方に工夫を凝らしながら，宮崎県唯一の医師養成機関としての責務を全うすべく努力しています。本学の学生が卒業後，宮崎県内外の医療現場で適正かつ安全な薬物治療を実践できる医師として活躍することを心から祈念しています。また将来，彼らが臨床の現場で感じた疑問を自らの力で解き明かすべく大学院の門戸を叩き，医学の更なる発展のためにも研鑽する同志となってくれることを願って止みません。

当薬理学教室は，薬理学教育および薬理学研究を通じて，微力ながらも宮崎県の医療の発展に貢献できればと考えております。今後ともこれまで同様，皆様の暖かいご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

専 門 分 科 医 会 だ よ り

(皮 膚 科 医 会)



たじり あきひこ
田尻 明彦 会長

コロナのため医会の活動が制限されていますが、リモートを利用してできる限り活動しています。勉強会を年に3回開催し、県民向けの講演会、および待合室に貼るためのポスター作製を行っています。更に会員の親睦と医会の記録を残す目的で会報を年に2回発刊

しています。以下に昨年度の実績と本年度の予定を記載します。

1. 勉強会

宮崎県皮膚科懇話会（宮懇会）と称して年に3回開催していますが、本年6月で147回となります。3回のうち1回は宮崎大学皮膚科の先生に最先端の講演をお願いしており、2回は皮膚科との境界領域の疾患について県内の他科の先生に講演をお願いしています。昨年度は宮崎大学皮膚科の持田耕介先生に「皮膚悪性腫瘍：最近の動向」、本年度は西川陽太郎先生に「アトピー性皮膚炎」を講演していただき、9月には整形外科の渡邊信二先生に「足部の変形に伴う皮膚障害と対策」についてご講演いただく予定です。

2. 県民向けの講演会

日本臨床皮膚科医会では11月12日を「皮膚の日」と制定し、30年近く県民向けの講演会を行っています。2002年から青木皮膚科の出盛允啓先生をお願いしています。昨年度は残念ながらコロナのため中止となりましたが、今年は「健康長寿のため必須微量ミネラルの重要性を知ろうー重鉛を中心にー」の講演を予定しています。

3. ポスター作製

皮膚疾患のポスターを毎年作製しています。患者に待合室で見ってもらうことのほかに、学校や保育園の先生、施設の責任者、他科の医師にも見ってもらうという意図で作っています。昨年度で32枚目ですが、昨年10月に宮崎市で開催された日本皮膚科学会西部支部総会に、今までに作製した全てのポスターを展示させていただ

きました。昨年のテーマは「皮膚粗鬆症」でした（図）。今年は「帯状疱疹」の予定です。ポスターは無料で配布していますので、希望される先生は皮膚科医会までご連絡ください。

4. 会報

「宮崎県皮膚科だより」という会報を年に2回発刊しています。1981年に手書き2ページで開始しましたが、今年で107号となり、カラー印刷で約50ページになりました。医会の記録とともに、会員の先生方の随筆や趣味の絵画、短歌、写真などを掲載しています。

日本臨床皮膚科医会総会が4月23日に鹿児島市で開催され、九州各県の活動を報告するシンポジウムが開催されました。宮崎県からは「地方だからできること」という演題で、宮崎県支部の活動状況（田尻明彦）、帯状疱疹大規模疫学調査「宮崎スタディ」の変遷（外山 望）、土呂久公害の検診について（津守伸一郎）、の3題を報告しました。

皮膚粗鬆症

皮膚粗鬆症とは、皮膚・皮下脂肪が薄く弱くなり、血管ももろくなった状態です。高齢者の30%にみられます。年齢に加え、紫外線暴露、ステロイド内服・外用、抗凝固剤長期内服などが影響します。気になるとなりましたら、気軽に皮膚科専門医にご相談ください。

健康な皮膚

老化した皮膚

内出血

皮膚萎縮・乾燥

血腫

軽症

中等症

重症

中等症の治療

傷を洗って、ぬくれた皮膚をもとに戻してテープで固定した

丸まった皮膚をもとに戻して縫い合わせた

重症の治療

血腫を除去した

きれいに削った傷に皮膚移植した

3週間経った

皮膚粗鬆症は予防と上手な対処が必要!!
受傷したら早めに受診してください

予防法

- 若い頃から紫外線対策をする
- 皮膚を保湿し続ける
- 乾燥、痒れ、打撲に注意
- 生活習慣を改善する
- ステロイドをあまり使わない

自宅での応急処置

- 水湯水で洗い、消毒液は使わない
- 剥離した皮膚はすべて丁寧に剥す
- 絆創膏や軟膏などをむやみに使用しない
- 患部をガーゼ等で保護する

受診時の心得

- 軽症の場合は処置をせず、経過をみるのが好ましい
- 抗凝固剤など内服中の方は薬を中止する場合は必ず医師と相談し、必ず手帳に記録し、持参する

九州医師会連合会第397回常任委員会

と き 令和4年4月2日(出)

ところ 沖縄ハーバービューホテルおよび沖縄県医師会および大分県医師会を除く九州各県医師会 (TV会議)

1 開 会

2 挨拶

1) 九州医師会連合会長 (沖縄県安里会長)

3 報 告

1) 松田峻一良先生「お別れの会」への甲斐について (沖縄)

3月19日のお別れの会に九医連から甲斐電、供花、香典を送ったことが報告され、福岡県蓮澤会長が多くの方が参列されたことに対して感謝の言葉を述べられた。

2) 日本医師会選挙管理委員会委員及び予備選挙管理委員の選出について (沖縄)

委員は吉賀攝先生 (大分県)、柿添圭嗣先生 (長崎県)、予備委員は井上雅公先生 (大分県)、藤田成裕先生 (長崎県) を選出し、2月18日に日医に回答した旨の報告が行われた。

3) 入国者収容所等視察委員会委員候補者の推薦について (沖縄)

平安明先生 (沖縄県) を推薦した旨の報告が行われた。

4 協 議

1) 「九州医師会連合会災害時医療救護協定書」並びに「九州医師会連合会災害時医療救護協定実施細目」の見直しについて (沖縄)

沖縄県安里会長から、令和2年4月の九医連常任委員会で協定書等の見直しが承認されて以降、検討会で見直しを進め、本日上程の運びとなった旨の報告が行われた。その後、沖縄県の田名毅常任理事から、文言の修正を中心とした変更案の説明が行わ

れ、原案通り協定書と実施細目の見直しが承認された。

2) 「九州医師会連合会災害時医療救護協定運用マニュアル」の策定について (沖縄)

沖縄県安里会長から、令和3年6月の検討会において、運用マニュアルを作成することが決定し作業部会で検討を進めた結果、本日上程の運びとなった旨の報告が行われた。その後、沖縄県の田名毅常任理事から、「幹事医師会編」、「被災地県医師会編」、「支援県医師会編」に分けた運用マニュアル案の説明が行われ、原案通り新たな運用マニュアルが承認された。

3) 九医連常任委員・九州各県医師会次期会長合同会議及び九医連常任委員・九州医師会次期日医代議員協議会 (6月4日(土)・那覇市) について (沖縄)

6月4日(土)那覇市で開催することが承認され、当日の議題について事前協議が行われた。

4) 九州ブロックからの日医常任理事推薦について (沖縄)

鹿児島県医師会参与の今村英仁先生 (鹿児島県) を推薦することが承認された。

5) 九州ブロック次期日医代議員連絡会議 (6月24日(金)・東京) の開催について (沖縄)

日医臨時代議員会の開催に合わせ、6月24日(金)新橋の第一ホテル東京で開催することなどが承認された。

6) 九州ブロック日医代議員連絡会議 (6月25日(土)・26日(日)・東京) の開催について (沖縄)

6月25日(土)、26日(日)日医会館の九州ブロック控室で開催することが承認された。

7) 令和4年度九州医師会連合会学校医会評議員会の書面による開催について(長崎)

7月30日(土)、31日(日)に開催する九州ブロック学校保健・学校医大会などはハイブリット形式で準備を進めていることが報告され、評議員会は書面とすることが承認された。

8) 第31回日本医学会総会2023参加登録目標人数設定について(福岡)

九州ブロックの統括者である福岡県医師

会と九州大学で九州各県の目標人数を設定(宮崎県120名)した旨の説明が行われた。

5 その他

1) リフィル処方箋について

長崎県森崎会長から問題提起があり、九医連として、反対、取り消しを求める要望を提出すべく検討を進めることとなった。

2) ウクライナの医療支援について

日本医師会の要請に対する九州各県医師会の取組みについて意見交換が行われた。

出席者－河野会長、竹崎事務局長

日本医師会

医師年金

—ご加入のおすすめ—

医師年金は、日本医師会が運営する医師専用の私的年金です。

日本医師会員で満64歳6カ月未満の方が加入できます(申し込みは64歳3カ月までをお願いします)。

医師年金
ホームページで
ご加入時の

受取年金額のシミュレーションが
できます! **医師年金 検索** <http://www.med.or.jp/nenkin/>

○ 医師年金の特長 ○ 医師年金のしくみ ○ 医師年金シミュレーション ○ よくあるご質問 ○ 手続ガイド ○ お問い合わせ・資料請求

豊かで安心できる将来に向けて

見積もり機能拡充 現役引退後、公的年金だけで、現在の生活水準を維持できますか?

医師年金シミュレーション

ご加入の際の年金額についてシミュレーションしてみよう。

保険料からシミュレーション 受給年金からシミュレーション

マイページに登録した後、ネット上で医師年金加入の仮申し込みができます。

マイページ登録 マイページログイン

【シミュレーション方法】

トップページから「シミュレーション」に入り、ご希望の受取額や保険料、生年月日を入力すると、年金プランが表示されます。

【仮申し込み方法】

「マイページ」に登録すると、ネット上で医師年金の仮申し込みが可能となります。

お問い合わせ・資料請求：日本医師会 年金福祉課 ☎03-3942-6487(直) (平日9時半～17時)

九州医師会連合会第398回常任委員会

と き 令和4年5月7日(土)

ところ 九州各県医師会 (TV会議)

1 開 会

2 挨拶

1) 九州医師会連合会長 (沖縄県安里会長)

(要旨) GWの期間中、全国各地で人出が増えたことにより新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念される。重症化リスクの高い方々を守り、集団感染を回避することが医療ひっ迫を防ぐ重要な対策になる。

3 協議

1) 九医連常任委員・九州各県医師会次期会長合同会議、九医連常任委員・九州各県医師会次期日医代議員協議会、九州ブロック日医代議員 (含・次期) 連絡会議 (6月4日(土)・那覇市) の開催方法の変更について (沖縄)

沖縄県では新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えないことから開催方法を見直したいと提案があり、九医連常任委員・九州各県医師会次期会長合同会議は「TV会議」、九医連常任委員・九州各県医師会次期日医代議員協議会は「中止」、九州ブロック日医代議員 (含・次期) 連絡会議は、「資料配布」とすることが承認された。

2) 日本医師会次期会長候補者の推薦について (沖縄)

九州各県に情報を求め協議を行ったが決定には至らず、後日あらためて常任委員会を開催し協議することとなった。

3) 九州ブロックからの日医常任理事推薦について (沖縄)

鹿児島県の今村英仁先生を推薦することを再確認し、今村英仁先生から挨拶が行われた。

4) 日本医師会次期役員等候補者の推薦届出と都道府県医師会選出日医代議員への文書による協力依頼等について (沖縄)

日医常任理事、理事、監事、裁定委員の推薦者は、九州各県の現在と次期の会長に加え、候補者を選出する県の次期副会長とすることなどが承認された。また、協力依頼の送付先は、都道府県医師会長、日本医師会代議員、日本医師会予備代議員、十四大都市医師会長とし、九医連担当県の沖縄県が手続きを進めることとなった。

5) 物価高騰に伴う医療界への影響について (鹿児島)

ガソリン、食糧費など物価高騰により、医療機関においても多大な影響が懸念されることから、日医に現況調査と対策を求めることが承認された。

4 その他

今期をもって勇退される大分県近藤会長から挨拶が行われた。

5 閉 会

出席者－河野会長、竹崎事務局長

お知らせ

第23回 宮崎県医師会医家芸術展

会員先生方並びにご家族の優秀な作品を一堂に展示した、医家芸術展がいよいよ8月10日(水)、11日(木)、13日(土)、14日(日)の4日間、宮崎県立美術館にて開催されます。

今年は96点の作品が展示される予定となっております。

多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

展示期間：8月10日(水)～14日(日) 10時～18時(14日のみ15時まで)
※12日(金)は休館日

場 所：宮崎県立美術館 2F 県民ギャラリー
(宮崎市船塚3-210 県総合文化公園内)

部 門：写真、書道、絵画、その他

出 展 者：宮崎県医師会員・ご家族(高校生以上)

問合せ先：宮崎県医師会 医家芸術展事務局

(TEL：0985-22-5118 FAX：0985-27-6550)

写真部門

木佐貫 冬星 (宮崎市)	楠元 正輝 (宮崎市)	酒井 桂子 (宮崎市)
佐々木 究 (宮崎市)	末岡 常昌 (延岡市)	田中 宏幸 (宮崎市)
谷口 二郎 (宮崎市)	玉置 昇 (綾 町)	長沼 弘三郎 (延岡市)
藤浦 富子 (日南市)	松本 健吾 (宮崎市)	山路 健 (都城市)
(故)竹尾 康男 (宮崎市)		

書道部門

大迫 文子 (宮崎市)	岡村 公子 (延岡市)	山内 励 (宮崎市)
弓削 和子 (宮崎市)	弓削 三重子 (宮崎市)	

絵画部門

浅見 鳴子 (宮崎市)	安藤 宣 (西都市)	石川 万佐子 (宮崎市)
内田 攻 (宮崎市)	大迫 文子 (宮崎市)	大塚 早智 (宮崎市)
大西 敦子 (宮崎市)	木佐貫 朋音 (宮崎市)	黒川 基樹 (宮崎市)
酒井 和彦 (都城市)	酒井 美絵子 (都城市)	竹村 龍之助 (宮崎市)
谷口 二郎 (宮崎市)	長沼 弘三郎 (延岡市)	野崎 藤子 (宮崎市)
松本 健吾 (宮崎市)		

その他部門

大迫 文子 (宮崎市)	津曲 千代 (日南市)
-------------	-------------

(敬称略・各部門50音順・令和4年6月27日現在)

日医インターネットニュースから

■かかりつけ医法制化、国民視点で検討を — 日医が「春の建議」で見解 —

日本医師会は6月1日、財務省の財政制度等審議会が取りまとめた「春の建議」について、特に▽かかりつけ医の法制化▽給付費の伸びと経済成長率の整合性▽医療法人の事業報告書の電子開示▽リフィル処方箋—の4点に「大きな問題がある」として見解を発表した。

かかりつけ医の法制化に対しては、かかりつけ医機能の要件を法制上明確化することが医療費抑制のために国民の受診の門戸を狭めるということであれば認められないと指摘。かかりつけ医機能は、地域でさまざまな形で発揮され、患者とかかりつけ医の信頼関係を絶対的な基礎として日本の医療を守っているとし、「患者の医療へのアクセスが悪くなり、患者の健康状態が悪化するようなことになれば本末転倒である」とも述べ、国民や患者の視点に立って検討を進めていく必要性を訴えた。

給付費の伸びと経済成長率の整合性では、経済成長ができなかった場合に、患者負担ではなく、社会全体の負担率を調整することでカバーすべきだとの考えを示した。また、医療は現物給付であるため、その時々为社会経済情勢を踏まえつつ、保険料や公費、患者負担について、総合的に不断の見直しを行うことにより対応すべきで、その際は低所得者にも十分配慮をしなければならないと指摘した。

医療法人の事業報告書の電子開示に関しても言及。事業報告書の電子開示・データベース化については、政策利用の趣旨に沿って集計・分析したデータを開示することとし、誰でも閲覧できる事業報告書については、詳細になっていくことがないよう担保した上で、行政に閲覧履歴が残る仕組みや本人確認などの適正な閲覧手続きの整備を、併せて政府に求めるとした。

リフィル処方箋については、厚生労働相と財務相が診療報酬改定で合意した文章の中で、「医師の処方により」「医師および薬剤師の適切な連携の下」で行うものであることが明記された点が非常に重要だと説明。その上で「日医は、

定期的な医学管理の重要性をしっかりと国民に理解してもらうように努め、かかりつけ医として、患者の病状を個別に、かつ総合的に考慮した上で慎重に判断してもらえるよう最大限支援したい」との姿勢を示した。

(令和4年6月2日)

■宿日直許可、申請相談の活用広がる — 約2カ月で82件 —

医師の働き方改革を進めるため、厚生労働省が開設した宿日直許可申請に関する医療機関からの相談窓口を活用する動きが広がり始めている。今年4月の開設以降、5月27日までに寄せられた相談は82件。そのうち、労働基準監督署担当者への取り次ぎ依頼は27件で、18件が労基署への相談につながり、7件が宿日直許可申請に至った。相談内容は、宿日直許可に関する仕組みや手続き、解釈といった基本的な事項に関する内容が目立つという。

厚労省労働基準局・医政局の坪井宏徳医療労働企画官は本紙の取材に、現在までに寄せられている相談内容について「宿日直許可の仕組みや手続き、提出書類等の準備などの相談が多い。自院の現在の状況から許可取得の可能性や、許可基準の解釈を求める相談も増えている」と説明。その上で「申請に向けた準備が、ある程度できている医療機関であっても、労基署に相談することへのハードルが高い状況が見られる。そのため、医療機関の意向をしっかりと確認しながら、個別に労基署の担当者を紹介することで安心して相談できるルートを整えた」と述べ、労基署への丁寧な取り次ぎ支援策が軌道に乗り始めているとの認識を示した。

坪井企画官は、開設からの2カ月間で、相談窓口を活用して宿日直許可の取得に至った事例も出始めていることも紹介。過去に、労基署で相談した際は「許可取得は難しい」と判断された案件が、厚労省の窓口を活用しながら、現在の状況をあらためて確認、整理して再申請したところ、許可が得られたという。相談窓口は労働基準局担当者に加え、労基署の監督官OBも

アドバイザーを務めている。

●勤改センターの機能強化へ

また、厚労省は、全国の都道府県医療勤務環境改善支援センター（勤改センター）の機能強化のための取り組みを進めている。坪井企画官は「労働基準局と医政局の担当者がタッグを組んで全国の勤改センターを訪問し、意見交換しながら、機能強化のための体制整備に当たっている」と説明した。勤改センターに対しては、「医療機関の希望に応じて、医療機関の宿日直許可申請に同行し、労基署の説明を踏まえて対応を検討する支援」や「匿名での相談を含めて医療機関が勤改センターを通じて労基署へ相談できる仕組みを講じる」ことを要請しているとした。

医療機関との同行や、匿名相談などへの対応については、厚労省労働基準局が4月1日付で「医師の宿日直許可の申請に係る相談対応等の円滑な実施に向けた勤改センターと都道府県労働局、労基署との連携した対応」で運用を示している。（令和4年6月7日）

■時間外労働時間把握へ、大学病院再調査 — 厚労省「7月までに」 —

厚生労働省は、3～4月に実施した「医師の働き方改革の施行に向けた準備状況調査」で、副業・兼業先も含めた時間外・休日労働時間を把握している大学病院本院等が24%にとどまったことを受け、7月8日を最終期限として再調査に乗り出した。

厚労省は実態把握が進んでいない現状に強い危機感を持っており、文部科学省と連携し、あらためて国立・公立・私立大病院本院と防衛医科大学校病院の調査を進めている。最後まで把握できないと回答する大学病院本院には、その理由の説明を求めるなど、対応を強化していく。

準備状況調査では、副業・兼業先も含めた時

間外・休日労働時間を把握している大学病院本院が82病院中20病院（24%）にとどまった。厚労省は、2024年4月の医師の働き方改革施行によって大きな影響が想定される大学病院本院が、今夏には時間外・休日労働時間の把握を終え、医師労働時間短縮計画の策定を本格化させることが必要な段階と見ている。

再調査では、各大学病院本院の診療科別に医師の時間外・休日労働時間を把握しているかを確認。診療科別の調査は新たな試みで、今月3日の段階で「把握していない」と回答した場合には、7月8日までの期限内に回答を再度求める計画だ。厚労省は働き方改革施行に向け、7月上旬までに大学病院本院に医師の副業・兼業先も含めた時間外・休日労働時間を把握させたい意向だ。

●労働時間把握は「働き方改革の大前提」

医政局医事課の福田亮介・医師養成等企画調整室長は本紙の取材に、「副業・兼業先も含めた時間外・休日労働時間の把握は、医師の働き方改革の大前提ともいえる。それが大学病院本院等の24%しか把握していないのは、極めて深刻な状況だ。7月8日までに全ての大学病院本院等で実態を把握していただきたいと考えている」と表明。「最後まで把握できないという回答については、その理由を国としても把握したい」とも述べた。

●「順次進めているので、理解を」

大学病院本院からは「各診療科での副業・兼業先も含めた時間外・休日労働時間の判断・解釈と病院全体としての整合性などを確認する作業に追われている」「労働時間管理は自院内での体制整備ができた段階。副業・兼業先も含めた労働時間管理も順次進めていく考えであることも理解してもらいたい」などの声が上がっている。（令和4年6月10日）

日医インターネットニュースは、日本医師会のホームページからご覧になれます（毎週火・金更新）。

日本医師会 (<http://www.med.or.jp/>) >メンバーズ>日医インターネットニュース

メンバーズルームへのアクセス方法

◆ユーザ ID：会員 ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角）

◆パスワード：生年月日の「西暦の下2桁，月2桁，日2桁」の6桁の数字（半角）

医師協同組合だより

《休診共済のご案内》 ～医師の休業を補償します～

入院・自宅療養を問わず
通算 **800日** 迄
補償します

満 **89歳** 迄
新規加入OK!

医師の **診査** 不要!

【特長】

- 医師が医師のために作りあげた保険ですので  **保険料が割安** になっております。
- 疾病や災害による就業不能時の休業損害を通算最高 **800日** まで補償します。
- お申込みにあたり、医師の診査は不要です。簡単な告知のみでご加入いただけます。
- 保険金は他の保険に加入と関係なく、支払われます。
- 満 **18歳** から満 **89歳** までの方が新規加入いただけます。
- 加入後は **1年** ごとの自動更新です。
※面倒な更新手続きは不要です。更新時の健康状態にかかわらず更新します。

【補償内容】(こんなときに保険金をお支払いします)

病気	発病した疾病の治療を目的として、保険期間中に日本国内の病院、診療所に入院または自宅療養した事を直接の原因として5日以上継続して就業不能状態に陥った場合。 【疾病休業保険金】 <u>休業 5日目</u> より加入口数に応じて給付。
災害	不慮の事故を直接の原因とする傷害の治療を目的として、保険期間中に日本国内の病院、診療所に入院または自宅療養した事を直接の原因として就業不能状態に陥った場合。 【災害休業保険】 <u>休業 1日目</u> より加入口数に応じて給付。

- 入院、自宅療養を問わず、また病気、傷害を問わず幅広く補償します。
- 通算最高 800 日まで補償します。(一疾病、一傷害は、180 日を限度)
- 保険金の受取人は被保険者自身となります。

【保険金額と加入口数】

契約日または更新日の年齢	1 口	2 口	3 口
満 65 歳未満	日額 7,000 円	日額 14,000 円	日額 21,000 円
満 65 歳以上	日額 5,000 円	日額 10,000 円	日額 15,000 円

※保険料例（月払） ……40 歳 1 口 1,600 円 、 2 口 3,200 円 、 3 口 4,800 円

男女共通です

……45 歳 1 口 1,800 円 、 2 口 3,600 円 、 3 口 5,400 円

……50 歳 1 口 2,000 円 、 2 口 4,000 円 、 3 口 6,000 円

【年齢と加入口数の限度】

契約日または更新日の年齢	加入できる口数
満 18 歳から満 24 歳	1 口限度
満 25 歳から満 79 歳	3 口限度
満 80 歳から満 84 歳	2 口限度
満 85 歳から満 89 歳	1 口限度

【お問い合わせ先】

宮崎県医師協同組合

TEL : 0985-23-9100

FAX : 0985-23-9179

医師国保組合だより

保健事業のご案内

実施期間：令和5年3月末日まで 請求期限：令和5年5月19日まで

健康診断

1) 対象者

組合員・高齢組合員およびその配偶者 ※配偶者は75歳の誕生日前日まで
上記以外の被保険者は、年度中に40歳～74歳になる方（年度中に75歳になる75歳未満の方も含む）

2) 実施機関

①健診機関または医療機関（自院で実施しても請求可能）

②宮崎市郡医師会病院 健診センター

I 平日および土曜日（午前のみ）… 予約は直接健診センターへ（☎0985-77-9108）

II 日曜日の集団健診（下記の日程）… 予約は当組合へ（☎0985-22-6588）

Web申込みもできます！⇒

※今年度から、日曜日の集団健診でマンモグラフィ検査も申込可能になりました。



年	月 日	集団健診 (定員各30名)	オプション		
			胃内視鏡 検査 (定員各5名)	低線量ヘリカルCT 肺がん検診 (定員各5名)	マンモグラフィ 検査 (定員若干名)
令和4年	10月23日	○	×	×	○
	11月27日	○	×	×	○
	12月11日	○	×	×	○
令和5年	1月22日	○	○	○	○
	2月19日	○	○	○	○
	3月5日	○	○	○	×
	3月12日	○	○	○	×

(令和4年6月10日現在) ○：予約可，×：予約不可

※特定保健指導について

特定健診受診者のうち、特定保健指導対象者には「特定保健指導利用券（無料）」をお送りしています。利用券が届いた方は保健指導を受けてください。

医師国保からのお知らせ

<資格確認調査の実施について>

現在、組合員および被保険者の資格確認調査を実施しております。県内に住所を有すること、医療および福祉の事業または業務に従事する者であることなどの資格確認を行うものです。

7月31日までに調査書のご提出をお願い申し上げます。

<高齢受給者証の更新について>

70～74歳の被保険者の方に交付しております「高齢受給者証」の有効期限が7月31日までとなっております。新しい「高齢受給者証」は、7月下旬頃、高齢受給者証記載の住所宛に郵送（簡易書留）いたします。

<健康保険適用除外申請の手続きについて>

医師国保にすでにご加入の方は、事業所が法人化するなどで健康保険の適用となる場合でも、健康保険適用除外の承認を受けることにより、引き続き医師国保に残ることができます。

健康保険の適用除外承認申請が必要になったときは、事実の発生した日から14日以内に年金事務所に届け出なければなりませんので、まずは当組合までお問合せください。

（問合せ先）宮崎県医師国民健康保険組合

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL：0985-22-6588 FAX：0985-27-6550

※各種申請書は、当組合Webサイトからダウンロードできます。

<http://www.miyazaki.med.or.jp/kokuho/>

お知らせ

令和4年度日本医師会認定医療秘書養成制度 卒業生求職のお願い

宮崎県医師会では、日本医師会認定医療秘書養成を宮崎学園短期大学に委託しております。日本医師会医療秘書認定試験の合格を目指し、医療事務に必要な知識、最新の情報処理技能などの資格を備えるとともに、医療機関の今日的な使命を自覚し、誠実さと思いやりの心を大事にする人間形成にも力を入れております。

日本医師会認定「医療秘書」の資格を取得していると、医師事務作業補助者になるための「32時間以上の基礎知識習得研修が免除」されるという大きなメリットがあります。

つきましては、本学院では皆様のお役に立てる質の高い医療秘書の養成に向けてより一層努力してまいり所存ですので、会員諸先生方におかれましては、今年度、医療事務職員採用のご予定がございましたら、なにとぞ、**宮崎学園短期大学**よりご採用いただきますようご検討をお願いいたします。

なお、求職に関するお問い合わせなどにつきましては、直接担当者までご連絡くださるようお願い申し上げます。

【就職希望者】 12名（男0名，女12名）

【連絡先】 〒889-1605

宮崎市清武町加納丙1415番地

TEL：0985-85-0146

現代ビジネス科 教授 黒野 伸子

准教授 武村 順子

あなたできますか？(解答)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
d	b, e	e	b	d	c	b, c, d	d	d	a, b, c

宮崎県医師会役員等名簿

任期：令和4年6月18日の定例代議員会終結後～令和6年6月の定例代議員会終結時まで
(議長・副議長の任期は、令和4年5月1日～令和6年4月30日)

役 職	氏 名	所属都市医師会	所 属	電話番号	備考
会 長	河野 雅行	宮 崎	河野整形外科	0985-39-3313	
副 会 長	山村 善教	宮 崎	山村内科	0985-72-1001	
”	小牧 齋	宮 崎	こまき内科	0985-26-1112	新
常任理事	荒木 早苗	延 岡	介護老人保健施設のべおか老健あたご	0982-34-7575	
”	市来 能成	宮 崎	市来内科・外科医院	0985-25-1888	新
”	吉田 建世	延 岡	吉田病院	0982-37-0126	
”	金丸 吉昌	日 向	美郷町国民健康保険西郷病院	0982-66-3141	
”	池井 義彦	西 諸	池井病院	0984-23-4151	
”	石川 智信	宮 崎	いしかわ内科	0985-32-2234	
”	高木 純一	宮 崎	たかぎ小児科・心臓小児科	0985-24-9032	
”	嶋本 富博	宮 崎	宮崎県立宮崎病院	0985-24-4181	新
”	赤須郁太郎	延 岡	延岡共立病院	0982-33-3268	新
”	大塚康二郎	西 都	大塚病院	0983-43-0016	新
”	吉見 雅博	都 城	吉見病院	0986-58-2335	新
理 事	峰松 俊夫	南那珂	愛泉会日南病院	0987-23-3131	
”	佐々木 究	宮 崎	佐々木眼科医院	0985-20-0080	
”	玉置 昇	宮 崎	たまきクリニック	0985-77-2512	
”	上山 貴子	宮 崎	うえやま貴子クリニック	0985-60-6676	
”	田畑 直人	宮 崎	宮崎医療センター病院	0985-26-2800	新
”	落合 秀信	宮大医	宮崎大学医学部	0985-85-9547	新
”	山中 聡	児 湯	川南病院	0983-27-4111	新
”	河原 勝博	宮 崎	かわはら整形外科リハビリテーションクリニック	0985-67-6070	新
”	吉村 雄樹	西 諸	よしむら循環器内科クリニック	0984-27-3339	新
監 事	中村 周治	宮 崎	平和台病院	0985-24-2605	
”	宮田 純一	延 岡	みやた内科医院	0982-33-5883	
”	田中 穰式	都 城	久保原田中医院	0986-22-7700	新
議 長	内村 大介	西 諸	内村病院	0984-23-2575	新
副 議 長	千代反田晋	日 向	千代田病院	0982-52-7111	新



令和4年5月10日(火) 第3回常任理事協議会

医師会関係 (議決事項)

1. 携帯型分娩監視装置iCTG（メロディ社）の購入について

新型コロナウイルス感染症に感染した妊婦が自宅療養する際に使用する携帯型分娩監視装置について、これまでレンタルをしていたが料金が高額のため、県の補助金を利用し購入をすることが承認された。

2. 本会外の役員等の推薦について

①第72回“社会を明るくする運動”宮崎県推進委員会委員への就任および同推進委員会の開催中止について

→犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くことなどに取り組む委員会で、本県の推進委員会の委員に、河野会長が就任することが承認された。

3. 令和4年度学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰被表彰候補者の推薦について

学校保健などの普及と充実に功績があった方を対象に行われる表彰で、各郡市医師会から推薦された中から、2名を推薦することが承認された。

4. 6/26(日)第152回日本医師会臨時代議員会に

おける九州ブロック代表質問について

質問事項があれば期日までに申し出る事となった。

5. 令和4年度宮崎県総合防災訓練における参加意向、訓練内容の調査及び第1回調整会議の出席について

11月6日(日)に実施される訓練へ参加することが承認された。第1回調整会議の出席については事務局対応となった。

6. 業務委託について

①災害時リハビリテーション機能強化事業に係る業務の委託契約について

→JMATやJRAT（災害リハビリテーション支援チーム）に対し、多職種連携の推進や災害時対応手法に関する研修会を開催する事業で、契約を締結することが承認された。

②県立学校における長時間勤務職員に対する医師による面接指導に係る業務の委託契約について

→1か月の超過勤務が80時間を超え本人が希望する場合などに面接指導を行う事業で、1件8,800円で契約を締結することが承認された。

③小児在宅医療を担う人材の養成などに関する業務の委託契約について

→医療的ケア児などが地域で安心して暮らすことを目的に、小児在宅医療を担う人材を養成する研修会を開催する事業で、契約を締結することが承認された。

(報告事項)

1. 4月末日現在の会員数について

2. 本会代議員及び予備代議員について

3. 5/7(土) (県医) 九医連常任委員会について

4. 4/27(水) (県医) 保育支援サービス事業自動車保険に関する説明会について

5. 5/10(火) (県医) 治験審査委員会について

6. 4/27(水) (県医) 病院部会・医療法人部会合同理事会について

7. 4/15(金)産業保健活動推進全国会議について

8. 5/9(月) (県医) 産業医部会理事会について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 5/28(土) (JA-AZM) 総務会並びに県連大会のご案内について

所用のため河野委員長の欠席が承認された。

(報告事項)

1. 4/27(水) (宮観ホテル) 県経済団体協議会と宮崎県との意見交換会について

令和4年5月17日(火) 第4回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 本会外の役員等の推薦について

①県メディカルコントロール協議会委員の御推薦のお願いについて

→救急業務の高度化を推進するために設置される協議会で、任期満了にともなう推薦依頼があり、引き続き山村副会長と池井常任理事を推薦することが承認された。

2. 5/20(金)九州医師会連合会第399回常任委員会の開催について

河野会長が出席することが承認され、議題があれば事務局経由で会長に提出し取扱いについては会長に一任することが承認された。

3. 宮崎県医師会代議員の辞任に伴う後任の選出について

宮崎市郡医師会選出の代議員2名から辞任の申し出があり、宮崎市郡医師会に後任の選出を依頼することが承認された。

4. 5/24(火)第175回宮崎県医師会臨時代議員会について

主に役員等選挙を行う代議員会であり、17日(火)17時締切の立候補届の結果を報告し、当日の進行および役割の確認などを行

った。

5. 業務委託について

①令和4年度女性医師等就労支援事業の委託契約について

→女性医師などが仕事と家庭の両立を図り、医師として働き続けられる環境作りを支援することにより本県の医師確保を図る事業で、契約を締結することが承認された。

②令和4年度医療勤務環境改善支援センター事業に関する業務の委託契約について

→勤務環境の改善に計画的に取り組む医療機関に対して、総合的な支援体制を構築することを目的とする事業で、委託契約を締結することが承認された。

③令和4年度医師養成・確保支援事業の委託契約について

→医師のキャリア形成と県内の医師不足解消を目的に、中高生に医師を志してもらうためのセミナーや、学生向けの臨床研修病院の説明会、指導医向けの研修会などさまざまな活動を行う事業で、委託契約を締結することが承認された。

④令和4年度産業医研修事業の委託契約について

→認定医向けの生涯研修会と研修会を円滑に行うための産業医研修連絡協議会を開催する事業で、契約を締結することが承認された。

⑤令和4年度症例研究会開催事業の委託契約について

→小児科専門研修医の資質向上と小児医療の充実を図ることを目的に、県内の小児医療機関と大学が共同で症例研究会などを実施する事業で、委託契約を締結することが承認された。

(報告事項)

1. 5/17(火) (県医) 日医理事会について

2. 5/16(月) (県医) 広報委員会について
3. 5/13(金) (県医) 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会について
4. 5/12(木) 医療的ケア児支援センター等に関する協議について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 6/4(土) (宮観ホテル) 自民党宮崎県第一選挙区支部総会開催について
2. 6/4(土) (宮観ホテル) 内閣官房副長官木原誠二衆議院議員昼食会・基調講演会の開催について

(1, 2は一括協議)

他の会議と重なるため河野委員長が欠席することが承認された。基調講演については役員で参加希望者がいれば申し出るようになった。

(報告事項)

1. 5/17(火) (県医) 日医連執行委員会について

令和4年5月24日(火) 第1回理事会

医師会関係

(議決事項)

議案第1号

第175回臨時時代議員会に関する件(議事進行及び次期理事の数について)

小牧常任理事から、この後開催される第175回臨時時代議員会の議事進行及び役員選挙等について説明が行われた。その後、定款施行細則第11条第3項の規定により、役員選挙で選出されるべき次期理事の定数を、業務量なども勘案して23名(会長1名、副会長2名を含む)として臨時時代議員会に上程する案が示され、審議の結果、出席者全員(20名)の賛成をもって承認された。

令和4年5月24日(火) 第2回全理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 宿日直許可申請に関する要望について

会員医療機関から宿日直許可申請に関する要望があり、県医師会が運用している宮崎県医療勤務環境改善支援センターを通じ労働基準監督署や県などに要望を行うことや同センターの機能を強化していくなどの回答を行うことが承認された。

2. 業務委託について

①令和4年度新型コロナ自宅療養者への健康観察体制確保業務の委託契約について
→保健所の指示に基づき訪問看護ステーションと医師と連携し、新型コロナウイルス感染症患者の自宅療養者へ健康観察などの対応を行う事業で、委託契約を締結することが承認された。

②令和4年度家族計画および避妊指導に関する調査研究事業の委託契約について
→望まない妊娠の防止や家族計画・避妊指導の充実を目的に、実態調査やパンフレットの作成などを行う事業で、委託契約を締結することが承認された。

③令和4年度生きる力を育む健康教育充実事業「専門医による性に関する相談事業」の委託契約について
→10代の人工妊娠中絶、性感染症、性の逸脱行動など、性に関する諸問題の解決を目的に、専門医が児童生徒、教職員および保護者などを対象に行う相談事業で、契約を締結することが承認された。

(報告事項)

1. 5/18(水) (県医) 日医総研役員との打合せ会について
2. 5/20(金) (県医) 九医連常任委員会について
3. 5/18(水) (県医) 都道府県医師会新型コロナ

ウイルス感染症担当理事連絡協議会について

4. 5/23(月) (県医) 広報委員会について
5. 5/20(金) (日医) 日医医療秘書認定試験委員会について
6. 5/21(土) (県医) 産業医部会総会・研修会について
7. 4/27(水) (宮崎労働局) 労災診療指導委員会について
8. 5/24(火) (九州厚生局宮崎事務所) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 6/5(日) (シーガイア) 松下新平国政報告会のご案内

前内閣総理大臣の栄養偉衆議院議員を弁士とした国政報告会の案内で参加希望者がいれば事務局に申し出ることとした。

令和4年5月31日(火) 第5回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 会費減免申請について

疾病による日医および県医会費減免1名の継続申請が承認された。

2. 本会外の役員等の推薦について

①公益財団法人宮崎県移植推進財団役員の任期満了にともなう評議員の推薦について
→任期満了にともなう推薦依頼があり、引き続き河野会長を評議員として推薦することが承認された。

②「宮崎県福祉サービス運営適正化委員会」委員の任期満了にともなう委員候補者の推薦について

→福祉サービス利用援助事業の運営監視と利用者からの苦情解決を目的に設置される委員会委員の任期満了にともなう推薦依頼があり、推薦することが承認されたが、人選については次期役員

の業務分担が決定したのちに再協議をすることとなった。

- ③学校給食における食物アレルギー対応委員会委員の推薦について

→学校給食における食物アレルギーの適切な対応を目的に設置される委員会委員の任期満了にともなう推薦依頼があり、県小児科医会に人選を依頼することが承認された。

3. 後援・共催名義等使用許可について

- ①令和4年度認定アスレティックトレーナー養成講習会の名義後援申請について

→県内のスポーツに親しむ者の健康管理を行うスタッフの育成などを目的に開催される講習会で、名義後援を行うことが承認された。

4. 6/23(木)九州厚生局及び宮崎県による社会保険医療担当者の新規個別指導の実施に係る立会いについて

4 医療機関を対象に行われる新規個別指導の立会い依頼で、次期の医療保険担当理事で後日調整することとなった。

5. 「選挙対策本部事務所開き」の開催について

6月25日に行われる次期日医会長選挙に関して、九医連として推薦をする松本吉郎候補の選挙対策本部事務所開きの案内があり、河野会長が出席をすることが承認された。

6. 業務委託について

- ①令和4年度肝炎ウイルスに関する検査事業の業務の委託契約について

→過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない20歳以上の県民（宮崎市を除く）を対象に行われる事業で、契約を締結することが承認された。

- ②令和4年度生活習慣病検診従事者研修事業に係る業務の委託契約について

→特定健診や胃・子宮・肺・乳・大腸がん検診に従事する医療関係者の資質向上を目的に研修会を開催する事業で、

契約を締結することが承認された。

- ③令和4年度発達障がい早期診断支援事業の業務の委託契約について
→発達障害の早期診断・早期発見を図ることを目的に国が行う研修への医師派遣や地域の小児科医に対する研修会を開催する事業で、契約を締結することが承認された。

(報告事項)

1. 週間報告について
2. 5/27(金) (県医) スポーツ・メディカル・サポート体制検討会議について
3. 5/24(火) (県医) 県医臨時代議員会について
4. 5/30(月) (県庁) 県個人情報保護審議会について
5. 5/25(水) (県医) 県医療勤務環境改善支援センターアドバイザー研修会について
6. 5/27(金) (県医) 都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会について
7. 5/30(月) (県医) 県糖尿病対策推進会議小幹事会について
8. 5/26(木) 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会について
9. 5/27(金) (県医) 在宅医療研修会企画小委員会について
10. 5/25(水) 県医療的ケア運営協議会について
医師連盟関係
(議決事項)
 1. 6/11(土)古川禎久法務大臣国政報告会について
古川禎久法務大臣の就任祝いとして出席人数を絞って開催される国政報告会で、河野会長が出席をすることが承認された。
 2. 令和5年度国・県に対する政策・予算等要望について
7月22日に行われるヒアリングに向けて要望書を作成することとなった。また、ヒアリング出席者については後日調整することとなった。
 3. 7/14(木) (東京) 敬人会勉強会について
「グローバルヘルスと危機管理」をテーマに開催される勉強会で、協力することが承認された。

(報告事項)

1. 5/29(日) (シーガイア) 河野しゅんじ県政報告会について

お知らせ

地球温暖化防止対策（クールビズ）の実施について

宮崎県医師会では、地球温暖化防止に向けて、5月1日から10月31日までの間、県医師会館の冷房設定温度を上げ、常識的な判断による夏の軽装（クールビズ）の実践に取り組みます。

会議などの場合でも軽装（ノーネクタイ・半袖など）で結構です。地球温暖化防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

医療機関の経営者・管理者の皆様へ

医療勤務環境 改善支援センターを ご利用ください

県下の社会保険労務士と医業経営コンサルタントが県内の医療機関からの医療勤務環境の相談内容に応じて専門的な助言・支援を行います。

医療労務管理相談

- スタッフが長く、安心して働ける職場にしたい!
- 育児・介護中の休み方、働き方は?
- 医師の負担を軽減させたい…

医業経営面

- スタッフのキャリアを磨きたい!
- 補助制度を上手に活用したい。
- 効率良く、経営を安定させたい。

相談
無料



まずは、お電話ください。

宮崎県医療勤務環境改善支援センター

公益社団法人宮崎県医師会内

月曜～金曜 午前10時から午後4時まで

TEL.0985-20-1211

FAX.0985-27-6550 E-mail iryou-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp

県 医 の 動 き

(6月)

1	県移植推進財団理事会 (Web会議) (濱田副会長) HPVワクチン接種体制についての大学及び県との協議 (濱田副会長他) (都城市) 都城北諸県地域医療構想調整会議 (金丸常任理事)	17	松下候補陣中見舞い (河野委員長) 県産婦人科医会周産期委員会 (Web会議)
2	勤務医部会会計監査 医療安全対策 (Web) セミナー (Web会議) (小牧専務理事)	18	医協通常総代会 (理事長他) 医協理事会 (理事長他) 県医連執行委員会 (委員長他) 県医定例代議員会 (会長他) 第3回理事会 (会長他) 県医臨時代議員会 (会長他) 県医総会 (会長他)
3	日本医学会総会第2回地域別会合 (Web会議) (日南市) 南那珂医師会定時総会 学校医部会理事・評議員会 (Web会議) (会長他)	20	広報委員会 (Web会議) (荒木常任理事他)
4	日本介護支援専門員協会全国大会 in みやざき (石川常任理事) 九医連常任委員・次期会長合同会議 (Web会議) (会長)	21	日医理事打合せ (Web会議) (会長) 日医理事会 (Web会議) (会長) 県産婦人科医会学術委員会 (Web会議)
5	(東京) 松本吉郎日医会長候補選挙対策本部事務所開き (会長) 参議院議員松下新平国政報告会 (山村常任執行委員)	22	県移植推進財団定時評議員会 (会長)
6	県がん診療連携協議会 (Web会議) (会長) 医療事故調査支援委員会常任委員会 (Web会議) (濱田副会長他)	23	医師の働き方改革についての意見交換 (池井常任理事) 社会保険医療担当者の新規個別指導 (小牧副会長) 医師国保組合定例事務監査 (秦理事長他) (延岡市) 延岡市医師会定時総会
7	第3回全理事協議会 (会長他) 医協理事・運営委員合同協議会 (河野理事長他) 県学校保健会理事・評議員会 (会長) 県学校保健・学校安全に係る表彰審査会 (会長) 治験審査委員会 (Web会議) (荒木常任理事他) 第2回理事会 (会長他) 各郡市医師連盟委員長と県医師連盟役員等との合同会議 (Web会議) (河野委員長他)	24	(東京) 自見はなこ「総決起大会」(河野委員長他) (東京) 九州ブロック(次期)日医代議員連絡会議 (会長他) 県有床診療所協議会4役員会 (小林市) 西諸医師会定時総会
8	県保険者協議会 (濱田副理事長他) 支払基金支部運営委員会 (会長) 県アイバンク協会理事会 (会長) 日本産科婦人科学会専門医制度宮崎地方委員会 (嶋本理事他) 新型コロナ罹患後症状への対応についての打合せ (濱田副会長他)	25	(日医) 日医理事会 (会長) (日医) 九州ブロック日医代議員連絡会議 (会長他) (日医) 日医定例代議員会 (会長他) 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・全体研修会 (Web会議) 宮崎市郡医師会定時総会
9	県産婦人科医会常任理事会 (Web会議) (嶋本理事他)	26	(日医) 九州ブロック日医代議員連絡会議 (会長他) (日医) 日医臨時代議員会 (会長他)
10	宮大医学部附属病院マッチング説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会 (金丸常任理事)	27	宮大医学部地域枠・地域特別枠・地域貢献枠全体ミーティング (金丸常任理事) 県小児科医会生涯研修セミナー準備委員会 (Web会議) (高木常任理事) (西都市) 西都市西見湯医師会定時総会 県産婦人科医会情報システム・広報委員会 (Web会議)
11	古川禎久法務大臣国政報告会 (河野委員長) (日向市) 日向市東白杵郡医師会定時総会	28	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 (嶋本理事) 医協理事会 (河野理事長他) 第7回常任理事協議会 (会長他)
12	看護進路相談会	29	労災診療指導委員会 (川野理事) 県訪問看護ステーション連絡協議会役員会 (Web会議) (池井常任理事)
13	広報委員会 (Web会議) (荒木常任理事他)	30	宮大医学部医の倫理委員会 (大塚常任理事) 県精神科救急医療システム連絡調整委員会 (吉田常任理事他) 病院部会・医療法人部会定時総会 (Web会議) (池井常任理事他) 在宅医療協議会役員会 (Web会議) (石川常任理事)
14	母体保護法指定医師審査委員会 (濱田副会長他) 移行期医療支援センターに関する県との協議 (石川常任理事他) 第6回常任理事協議会 (会長他)		
16	宮大経営協議会・学長選考会議 (会長) (高鍋町) 児湯医師会定例総会		

ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

令和4年6月1日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク（求人・求職等の情報提供）を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申し込み・お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

1. 求職者登録数 11人

1) 男性医師求職登録数 8人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	6	5	1
精神科	1	1	0
老健	1	0	1

2) 女性医師求職登録数 3人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	2	0	2
健診	1	1	0

2. 斡旋成立件数 85人 (人)

	男性医師	女性医師	合計
令和3年度	4	3	7
平成16年度から累計	61	24	85

3. 求人登録 83件 297人 (人)

募集診療科目	求人数	常勤	非常勤	募集診療科目	求人数	常勤	非常勤
内科	79	65	14	消化器外科	3	2	1
外科	24	20	4	乳腺外科	3	3	0
整形外科	30	23	7	健診	3	2	1
精神科	9	8	1	泌尿器科	5	3	2
脳神経外科	10	6	4	産婦人科	1	1	0
循環器科	11	8	3	検診	3	1	2
消化器内科	12	11	1	皮膚科	4	2	2
麻酔科	12	9	3	婦人科	2	2	0
眼科	9	7	2	呼吸器外科	4	3	1
放射線科	9	8	1	人工透析	8	6	2
小児科	4	2	2	リウマチ科	0	0	0
呼吸器科	2	2	0	臨床病理科	1	1	0
在宅診療	2	2	0	形成外科	2	1	1
総合診療科・内科	5	4	1	診療科目不問	3	3	0
脳神経内科	7	5	2	緩和ケア	1	1	0
呼吸器内科	9	8	1	内分泌糖尿病内科	2	2	0
リハビリテーション科	4	4	0	その他	5	5	0
救命救急科	9	9	0	合計	297	239	58

求 人 登 録 者 (公 開)

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、
無料職業紹介所（ドクターバンク）へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
160011	宮崎県赤十字血液センター	宮崎市	検診	3	常勤・非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮崎市	脳外,整,放,麻,内	9	常勤・非常勤
160017	医)宮崎博愛会 さがら病院宮崎	宮崎市	乳外,放,麻	3	常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮崎市	精,内	2	常勤
160031	社医)同心会 古賀総合病院	宮崎市	呼内,神内,総診,呼外,病理,乳外,整,麻,代内	9	常勤
170048	医)慶明会 けいめい記念病院	国富町	内,放	2	常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮崎市	内,神内,整,消内,腫内	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮崎市	消内,呼内,総診	6	常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮崎市	内,外	2	常勤
190095	医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮崎市	眼	1	常勤
200104	社医)善仁会 宮崎善仁会病院	宮崎市	内,外,救急,呼外,婦人,整,麻	12	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮崎市	外,内,放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮崎市	整	1	常勤
230139	介護老人保健施設 サンフローラムみやざき	国富町	内,外	2	常勤
230144	宮崎医療生活協同組合	宮崎市	呼内,消内,健診,麻	7	常勤・非常勤
230146	財)潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院	宮崎市	内,外,整,脳外,リハ,麻,救急,緩和	13	常勤
230148	医)コムロクリニック	宮崎市	美外,形成外,外,麻(いずれか)	2	常勤・非常勤
230161	医)健心会 滝口内科医院	宮崎市	精	2	常勤・非常勤
230164	宮崎県保健所	宮崎市	公衆衛生	3	常勤
230177	医)社団尚成会 近間病院	宮崎市	内,消内,消外,放(いずれか)	1	常勤
230185	医)朋詠会 獅子目整形外科病院	宮崎市	整,内	2	常勤
230194	医)財団シロアム 新城眼科医院	宮崎市	眼	2	常勤
230196	医)社団高信会 辰元病院	高岡町	内	1	常勤
230209	財)弘潤会 野崎東病院	宮崎市	内	1	常勤
230213	医)聖美会 南宮崎ヤマモト腎泌尿器科	宮崎市	泌,内,透,(いずれか)	1	常勤
230214	医)聖美会 青島リゾートクリニック	宮崎市	内,リハ(いずれか)	1	常勤
230215	医)社団紘和会 平和台病院	宮崎市	糖内,消内	3	常勤
230217	医)けいあい かいクリニック	宮崎市	内,整	4	常勤・非常勤
160010	特医)敬和会 戸嶋病院	都城市	内,消内,整,神内	7	常勤・非常勤
160018	医)宏仁会 メディカルシティ東部病院	都城市	外,脳外,内,透,眼皮,放,腎内,総診,泌,整	22	常勤・非常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都城市	内,外,整	3	常勤
180064	国立病院機構都城医療センター	都城市	呼内,総診,消内,腫内	4	常勤
190092	都城市郡医師会病院	都城市	内,呼内,消内	5	常勤
210114	一社)藤元メディカル藤元病院	都城市	精,内	3	常勤
230127	医)倫生会 三州病院	都城市	消内,消外,乳外	5	常勤・非常勤
230137	医)宏仁会 海老原内科	都城市	内	1	常勤
230162	一社)藤元メディカル藤元総合病院	都城市	内,透,循内,救急,放,呼内	12	常勤
230179	医)与州会 柳田病院	都城市	内	1	常勤

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
230181	介護老人保健施設 はまゆう	三股町	内	1	常勤
230192	医)社団明晴会 速見泌尿器科内科医院	都城市	内	1	常勤・非常勤
230199	医)社団アブラハムクラブ ベテスタクリニック	都城市	精内,心内	2	常勤
230208	医)社団樺の葉 ホームクリニックみまた	三股町	内	1	常勤・非常勤
230216	一社)藤元メディカルシステム大悟病院	三股町	精,内	2	常勤
160012	医)伸和会 延岡共立病院	延岡市	内	2	常勤
160021	医)建悠会 吉田病院	延岡市	精	1	常勤
160034	医)健寿会 黒木病院	延岡市	消外,消内	2	常勤
190086	医)早田病院	延岡市	消内,循内	2	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延岡市	産婦,内,小	3	常勤・非常勤
200102	延岡市医師会病院	延岡市	消内,消外,内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延岡市	内,小	2	非常勤
230186	医)隆誠会 延岡保養園	延岡市	精	1	常勤
230189	特医)健腎会 おがわクリニック	延岡市	泌,透	4	常勤・非常勤
230203	医)杉杏会 杉本病院	延岡市	内	1	非常勤
230210	医)あつきこころ 大貫診療所	延岡市	内,外 (いずれか)	1	常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日向市	外,整	4	常勤
210111	福)恩賜財団宮崎県済生会 日向病院	門川町	内,外,リハ	3	常勤
230147	美郷町国民健康保険西郷病院	美郷町	内,整	2	常勤
230152	美郷町国民健康保険南郷診療所	美郷町	内,整	2	常勤
230200	医)おざきメディカルアソシエイツ 尾崎眼科	日向市	眼	1	常勤・非常勤
230201	医)洋承会 今給黎医院	日向市	内,循内	2	常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高鍋町	内,麻,外,眼,健診	5	常勤・非常勤
230187	国立病院機構宮崎病院	川南町	呼内,循内,糖内,神内,小,整	12	常勤・非常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西都市	内,外,整,総診,透	5	常勤
230204	医)昇山会 上山医院	西都市	内,整 (いずれか)	1	非常勤
150002	医)慶明会 おび中央病院	日南市	内	4	常勤・非常勤
160022	医)愛鍼会 山元病院	日南市	内	1	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串間市	精,内	2	常勤
170047	日南市立中部病院	日南市	内,外,整,在宅	4	常勤
180071	串間市民病院	串間市	内,外,総診,消内,腎内	5	常勤
230149	介護老人保健施設 おびの里	日南市	内	1	常勤
230188	医)春光会 春光会記念病院	日南市	外,内	5	常勤・非常勤
230211	医)秀英会 介護老人保健施設長寿の里	串間市	不問	1	常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小林市	内,皮	4	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小林市	眼	2	常勤・非常勤
180067	小林市立病院	小林市	救急,総診,放,麻	6	常勤
180076	医)けんゆう会 園田病院	小林市	外,循内,整,脳外	9	常勤・非常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小林市	整,内,脳外	6	常勤・非常勤
230167	介護老人保健施設 さわかセンター	小林市	内	1	非常勤
230169	医)連理会 和田クリニック	小林市	内	1	常勤
230197	医)友光会 整形外科押領司病院	小林市	整,内,麻	5	常勤・非常勤
170049	五ヶ瀬町国民健康保険病院	五ヶ瀬町	内,外	2	常勤
180070	高千穂町国民健康保険病院	高千穂町	内,透	3	常勤
190088	日之影町国民健康保険病院	日之影町	内,外 (いずれか)	1	常勤

病医院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡、賃貸希望の物件を紹介いたします。

令和4年6月1日現在

1. 譲渡物件	① 宮崎市阿波岐ヶ原町前田2633番,2634番 土地のみ：2,022.17㎡ (612.77坪)	所有者：児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	② 西都市中央町2丁目6番地 土地：2,280.83㎡ (691.16坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 1階 674.74㎡ 2階 547.79㎡ 3階 177.95㎡ 計 1,400.48㎡ (424.38坪) ※別途駐車場あり (20台)	所有者：西都市西児湯医師会員 図師医院跡
2. 譲渡又は 賃貸物件	① 児湯郡川南町大字平田1402-74 土地：4,449㎡ (1,348.18坪) 建物：鉄骨セメント造平屋建 1階 825.66㎡ (250.20坪) ※駐車場あり (70台)	所有者：児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	② 宮崎市上野町5-1 土地：1,260.55㎡ (381.98坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根5階建 1階 378.60㎡ 2階 391.80㎡ 3階 374.04㎡ 4階 374.04㎡ 5階 363.13㎡ 計1,881.61㎡ (570.18坪) ※駐車場あり (22台) 2階は事務所 3階は宿舍・寮8室使用可 4階は貸倉庫	所有者：宮崎市郡医師会員 谷口 二郎 たにぐちレディースクリニック
3. 賃貸物件	① 延岡市無鹿町1丁目710 土地：1,654.58㎡ (501.38坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根4階建 1階 145.76㎡ 2階 338.70㎡ 3階 330.69㎡ 4階 14.25㎡ 計 829.40㎡ (251.33坪) ※駐車場あり (50台)	所有者：(医) 社団 隆豊会 江崎医院跡
	② 西臼杵郡高千穂町大字上野264番地 土地：875㎡ (265.15坪) 建物：木造瓦葺平屋建 1階 114㎡ (34.54坪) ※駐車場あり (20台)	所有者：西臼杵郡医師会員 後藤医院跡

ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

1. 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し、求職者は県外でも結構です。
2. 紹介受付は、月～金の9時～12時及び13時～17時です。
3. 申込み方法は、所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
4. ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
5. 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
6. 斡旋成立時の紹介料は、「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

ドクターバンク無料職業紹介所

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 (宮崎県医師協同組合)

TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail : isikyouto@miyazaki.med.or.jp

日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

宮崎県医師会広報委員会

E-mail : genko@miyazaki.med.or.jp

FAX : 0985-27-6550

TEL : 0985-22-5118

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注：FAXの際は、このページを切り取り、裏面の原稿用紙もご利用になれます。

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和4年6月29日

7		月				
1	金			16:00 日医連執行委員会 (Web会議)		
2	土			18:30 医協理事会		
3	日			19:00 九州学校検診協議会専門委員会 (運動器部門) (Web会議)		
4	月	19:00	園医部会理事会 (Web会議)	19:00 医協理事・運営委員合同協議会		国 保 審 査
				終了後 第4回全理事協議会		
5	火	13:15	県後期高齢者医療広域連合運営懇話会	19:15 九州学校検診協議会専門委員会 (心臓部門) (Web会議)		社 保 審 査
		18:00	治験審査委員会 (Web会議)			
		19:00	第8回常任理事協議会	14:00 社会保険医療担当者の新規個別指導		
6	水	18:00	県医療審議会/医療介護推進協議会	19:00 広報委員会 (Web会議)		社 保 審 査
		19:00	HPVワクチン市町村・接種医療機関向け説明会 (Web会議)	19:00 医師国保組合通常組合会		
				終了後 医師国保組合理事会		
7	木	19:00	医師国保組合理事会	13:00 自民党県連国・県に対する政策・予算等要望ヒアリング		社 保 審 査
8	金					
9	土	14:00	九医連常任委員会	14:30 県外科医会理事・評議員会		社 保 審 査
		14:30	産業医研修会 (実地)	15:00 県外科医会理事会		
		15:00	九州医連連絡会常任執行委員会 (Web会議)	15:00 県整形外科医会総会		
		16:00	県専門研修プログラム合同説明会	15:30 県外科医会総会		
		19:00	日本プライマリ・ケア連合学会九州支部引継ぎ	16:00 労災部会総会 (Web会議)		
				17:00 県外科医会・県整形外科医会・労災部会合同学会 (Web会議)		
				18:00 県整形外科医会理事会		
10	日	11:00	(福岡) レジナビフェア	9:00 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会		社 保 審 査
11	月	19:00	広報委員会 (Web会議)			
		19:00	県糖尿病対策推進会議幹事会	10:00 県個人情報保護審議会		
12	火	19:00	第9回常任理事協議会	11:00 (日医) 日医監事会		社 保 審 査
		19:00	九州学校検診協議会専門委員会 (成長発育・小児生活習慣病等部門) (Web会議)	13:00 (日医) 日医理事打合せ		
				14:00 (日医) 日医理事会		
				17:00 (東京) 日医役員就任披露パーティー		
13	水	16:00	支払基金支部運営委員会	18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会		社 保 審 査
		19:00	九州学校検診協議会専門委員会 (腎臓部門) (Web会議)			
		19:00	県内科医会理事会	15:00 労災診療指導委員会		
14	木	19:00	県産婦人科医会常任理事会 (Web会議)	14:00 宮大医学部医の倫理委員会		社 保 審 査
		19:00	臨床検査精度管理調査実行委員会	19:00 勤務医部会理事会		
15	金			13:30 (東京) 全国医師国保組合連合会代表者会		
16	土			16:00 九州学校検診協議会幹事会 (Web会議)		社 保 審 査
17	日	12:00	(福岡) 横倉義武先生旭日大綬章受章記念祝賀会	17:00 九州各県学校保健担当理事者会 (Web会議)		
18	月		(海の日)	9:00 九州ブロック学校保健・学校医大会/九州学校検診協議会		
				14:00 九州各県代表者及び学校保健会理事会合同会議 (Web会議)		
				14:30 九州地区学校保健会理事会 (Web会議)		

※都合により、変更になることがあります。
 行事予定は県医師会のホームページからもご覧になれます。

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和4年6月29日

8		月				
1	月	19	金		↑ 国 保 審 査 ↓	
2	火	19:00	第10回常任理事協議会	14:30		産業医研修会(前期)
3	水			16:00		(鹿児島)九州地区医師国保組合連合会全体協議会
4	木			9:00		人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
5	金		県外科医会夏期講演会	9:40		中四九地区医師会看護学校協議会(Web会議)
6	土	13:30	在宅医療協議会総会・研修会(Web会議)	19:00		学校医部会総会・医学会(Web会議)
7	日	10:00	日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会	11:00		(日医)日医監事会
8	月			13:00		(日医)日医理事打合せ
9	火	19:00	第5回全理事協議会(Web会議)	14:00		(日医)日医理事会
10	水	16:00	支払基金支部運営委員会	18:30		勤務医部会総会
11	木		(山の日)	19:00		勤務医部会前期講演会
12	金					(大分)九医連常任委員会
13	土					(大分)九医連定例委員総会
14	日					(大分)九州医連連絡会執行委員会
15	月					
16	火			18:00		九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
17	水			18:30		医協理事会
18	木	19:00	県産婦人科医会全理事会(Web会議)	19:00		医協理事・運営委員合同協議会 終了後 第6回全理事協議会
※都合により、変更になることがあります。 行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。		31	水	15:00	労災診療指導委員会	

日本医師会からのお知らせ

応募
要項

第6回

生命
いのち

を見つめる
フォト&エッセー

フォト
部門

エッセー
部門

生命の大切さや
心温まるエピソードを
写真やエッセーで
伝えてみませんか

審査員 (順不同、敬称略)

■ フォト部門

野町和嘉
写真家
/日本写真家協会会長

岩合光昭
動物写真家

玉城ティナ
女優
他

■ エッセー部門

養老孟司
東京大学名誉教授
/解剖学者

玄侑宗久
作家 / 福聚寺住職

水野真紀
俳優
他

応募締め切り

2022年
10月5日(水)
必着

公式ホームページ <https://jigyoyomiuri.co.jp/photo-essay/>

生命を見つめるフォト&エッセー 検索

主催：日本医師会、読売新聞社 後援：厚生労働省、文部科学省 協賛：東京海上日動火災保険株式会社、東京海上日動あんしん生命保険株式会社



生命の尊さ、大切さを感じさせる作品を募集します。人間、動物、自然など被写体は自由です。

- 作品のプリントサイズは、キャビネ判(2L)とします。
■応募作品は、2019年6月1日以降に撮影したものに限りです。
■応募は1人3点までに限りです。
※デジタルカメラで撮影したものの、デジタルプリントも応募可能です。
※500万画素以上であれば携帯電話等での撮影も可能です。500万画素未満の場合は選考対象外となる場合があります。
※画像処理等の加工、合成及び組み写真は不可とします。

賞 厚生労働大臣賞(1点) 賞金10万円、賞状他
一般の部 日本医師会賞(1点) 賞金10万円、賞状他
読売新聞社賞(1点) 賞金10万円、賞状他
審査員特別賞(数点) 賞金5万円、賞状他
入選(数点) 賞金3万円、賞状他
小中高生の部 文部科学大臣賞(1点) QUOカード3万円分、賞状他
優秀賞(数点) QUOカード5,000円分、賞状他



病気やけがをした時の思い出、介護や生命の誕生にまつわる話、医師や看護師、患者との交流など、医療や介護に関するエピソード、お世話になった医師や看護師ら宛てに送ったという想定の「感謝の手紙」などを募集します。小学生の部では、生命(いのち)を身近に感じたエピソードをテーマとします。

- 【一般の部・中高生の部】2,000字(原稿用紙1~5枚)以内。
【小学生の部】1,200字(原稿用紙1~3枚)以内。
■応募は1人1点までに限りです。
※パソコン、ワープロ使用の場合、1ページ400字(20字×20行)とします。ウェブ応募の際は公式ホームページからダウンロードしたテンプレートを使用してください。

賞 厚生労働大臣賞(1点) 賞金30万円、賞状他
一般の部 日本医師会賞(1点) 賞金30万円、賞状他
読売新聞社賞(1点) 賞金30万円、賞状他
審査員特別賞(数点) 賞金10万円、賞状他
入選(数点) 賞金3万円、賞状他
中高生の部 文部科学大臣賞(1点) QUOカード3万円分、賞状他
優秀賞(数点) QUOカード5,000円分、賞状他
小学生の部 文部科学大臣賞(1点) QUOカード1万円分、賞状他
優秀賞(数点) QUOカード5,000円分、賞状他

応募締め切り 2022年10月5日(水) 必着

応募規定

- 応募作品は自作、フォト部門は応募者本人が撮影した未発表の作品に限りです。
■入賞作品の発表は、2023年2月頃を予定しています。
■表彰式は2023年2月に東京都内で実施予定です。
■医師および医療従事者も応募可能です。

- 応募作品は返却いたしません。
■入賞作品の発表は、2023年2月頃を予定しています。
■表彰式は2023年2月に東京都内で実施予定です。
■医師および医療従事者も応募可能です。

作品送付先

〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-5 共同ビル3F 「生命を見つめるフォト&エッセー」係

応募方法

- ◆ウェブからの応募も可能です。
◆エッセー部門は、直筆の場合、鉛筆(Bまたは2B)、ボールペン、万年筆のいずれかを使い、濃く書いてください。

公式ホームページ 二次元バーコード



【問い合わせ】読売新聞東京本社 次世代事業部「生命を見つめるフォト&エッセー」事務局 Tel:03-3216-8598(平日10:00-17:00)

応募用紙

Form with fields for name, age, gender, address, photo details, and consent. Includes checkboxes for consent and a list of sources for the photo.

入賞作品についての著作権
フォト部門は撮影者に帰属します。エッセー部門は主催者に帰属します。

医 学 会 ・ 講 演 会

日本医師会生涯教育講座認定学会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数，CC：カリキュラムコード（当日，参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会 (胃)・(大腸)・(肺)・(乳)

アンダーラインの部分は，変更になったところです。

※新型コロナウイルス感染症拡大のため，中止や延期となる場合があります。
参加前には開催の有無を主催元にお確かめいただきますようお願いいたします。

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連 絡 先
令和4年度心臓検 診二次検討会（後期） 7月1日(金) 19：00～21：00 日向市東臼杵郡医 師会館	症例検討会 医療法人社団楠友会 なかむら内科循環器内科 院長 中村 剛之	11 (0.5) 33 (0.5) 43 (0.5) 44 (0.5)	◇主催 日向市東臼杵郡医師会心臓検診班 ◇後援 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222
宮崎県医師会産業 医研修会 7月6日(水) 19：00～21：00 県医師会館	企業における受動喫煙防止対策を効果的に進める 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修会：2単位	4 (0.5) 6 (0.5) 11 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 7月7日(木) 19：00～21：00 延岡市職業訓練支 援センター	作業環境測定と保護具～溶接作業を中心として～ 産業保健相談員 労働衛生コンサルタント 下津 義博 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 6 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
延岡医学会学術講演会宮崎県北地区消化器内視鏡懇談会 (Web講習会) 7月8日(金) 18:50~20:30 EAファーマ首都圏支店 ※受講はWebのみ	ここのまできた消化管内視鏡診断・治療 東京女子医科大学病院 消化器内視鏡科 教授 野中 康一	7 (1.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 宮崎県北地区消化器内視鏡懇談会 EAファーマ(株) エーザイ(株) ◇後援 延岡内科医会 (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
南那珂医師会生涯教育医学会 (Web講習会) 7月8日(金) 19:00~20:30 南那珂医師会館 ※受講は現地またはWeb	宮崎県におけるADPKD診療の現状(仮) 宮崎大学医学部附属病院 血液浄化療法部 准教授 菊池 正雄	9 (0.5)	◇主催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411 ◇共催 大塚製薬(株)
	ADPKD診療の最新のヒント~保存期から透析期まで~ 大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 講師 仲谷 慎也	73 (1.0)	
宮崎県医師会産業医研修会 7月9日(土) 14:30~16:30 県医師会館	勤労者におけるメタボリスクと生活習慣の業態別分析と特徴 串間市民病院 院長 江藤 敏治 基礎研修・生涯研修の現地研修会: 2単位	11 (1.0) 82 (0.5) 0 (0.5)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
西諸医師会・西諸内科医会合同学術講演会 7月14日(木) 19:00~20:00 KITTO小林2階交流スペース, えびの市文化センター 1階会議室	日常診療で遭遇する悩ましいCKD症例への適切な診断と治療 宮崎大学医学部 医療環境イノベーション講座 特別教授 藤元 昭一	82 (1.0)	◇主催 ※西諸医師会 ☎0984-23-2113 ◇共催 西諸内科医会 バイエル薬品(株)

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
第235回宮崎県泌尿器科医会 7月14日(木) 19:00～20:30 宮崎観光ホテル	泌尿器癌薬物療法のアップデート 宮崎大学医学部 泌尿器科学講座 教授 賀本 敏行	9 (1.0)	◇主催 ※宮崎県泌尿器科医会 ☎0985-85-2968
第46回消化器疾患宮崎セミナー/宮崎木曜会夏季セミナー (Web講習会) 7月16日(土) 15:00～18:10 MRTmicc ※受講は現地またはWeb	便秘診療と大腸内視鏡診療の最前線 ～エロビキシバットやPEG製剤の位置づけ～ 京都府立医科大学附属病院 消化器内科 講師 吉田 直久	54 (1.0)	◇主催 宮崎木曜会 ◇共催 ※EAファーマ(株) ☎090-9680-0780
	GERD治療におけるPPIの意義と最近のトピックス 大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学 教授 藤原 靖弘	52 (1.0)	
	質の高い大腸内視鏡検査と腸管前処置の重要性 大船中央病院 消化器・IBDセンター 特別顧問 上野 文昭	7 (1.0)	
宮崎県医師会産業医研修会 7月19日(火) 19:00～21:00 串間市総合保健福祉センター	企業における受動喫煙防止対策を効果的に進める 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修会：2単位	4 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
		6 (0.5)	
		11 (0.5)	
		82 (0.5)	
宮崎県医師会産業医研修会 7月20日(水) 19:00～21:00 県医師会館	作業環境管理 産業保健相談員 宮崎大学医学部附属病院 患者支援センター長 鈴木 齋王 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
		4 (0.5)	
		6 (0.5)	
		10 (0.5)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 7月21日(木) 19:00~21:00 都城市北諸県郡医 師会館	作業環境測定と保護具～溶接作業を中心として～ 産業保健相談員 労働衛生コンサルタント 下津 義博 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 6 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
延岡医学会学術講 演会～寝たきり防 止で健康寿命延伸 へ～ (Web講習会) 7月22日(金) 19:00~20:00 エンシティホテル延岡 ※受講は現地また はWeb	医療関係者が知っておきたいロコモ(運動器)のUp to Date ～神経障害性疼痛を含めて～ 宮崎大学医学部附属病院 病院長 帖佐 悦男	19 (1.0)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 第一三共(株) (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
令和4年度宮崎県 外科医会宮崎県整 形外科医会宮崎県 医師会労災部会総 会並びに合同学会 7月23日(土) 15:00~18:00 県医師会館	知っておきたい失明に繋がる眼疾患 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座 眼科学分野 教授 池田 康博	36 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会労災部会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県外科医会 宮崎県整形外科医会
宮崎県医師会産業 医研修会 7月28日(木) 19:00~21:00 県医師会館	事業所のゲートキーパー活動を支援するために 産業保健相談員 産業カウンセラー 人材科学研究所 代表 工藤 智徳 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 11 (0.5) 69 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 7月29日(金) 14:00~16:00 県医師会館	職場でのアルコール依存症に対する対策 精神科専門医・指導医 宮崎県精神保健福祉センター 所長 直野 慶子 生涯研修の専門研修会：2単位	9 (0.5) 11 (0.5) 17 (0.5) 69 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
ALL MIYAZAKI 総合診療サマーセ ミナー (Web講習会) 7月30日(土) 14:00~17:00 まちなかキャンパス ※受講は現地また はWeb	症例検討/ショートレクチャー 県立宮崎病院 総合診療科 他	10 (0.5) 12 (0.5) 13 (0.5) 0 (0.5)	◇主催 ※宮崎大学医学部地 域医療・総合診療医 学講座 ☎0985-85-9809
宮崎県医師会産業 医研修会 8月4日(木) 14:00~16:00 県医師会館	職場でのメンタルヘルスとストレスチェック制度 精神科専門医・指導医 宮崎県精神保健福祉センター 所長 直野 慶子 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 11 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎市郡産婦人科 医会8月例会学術 講演会 (Web講習会) 8月4日(木) 19:05~20:20 MRTmicc ※受講はWebのみ	HPVワクチンによる副反応の対応について ~協力医療機関への紹介の流れを含めて~ 宮崎大学医学部附属病院 産婦人科 講師 大西 淳仁 ----- HPVワクチン接種率向上に向けた取り組み 女性クリニックWe! TOYAMA 代表 種部 恭子	8 (0.5) 8 (0.5)	◇主催 宮崎市郡産婦人科医会 ◇共催 MSD(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-77-9100

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 8月16日(火) 19:00~21:00 串間市総合保健福 祉センター	看護・介護現場における腰痛の予防と悪化防止 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修会：2単位	6 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5) 60 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 8月17日(水) 19:00~21:00 県医師会館	今日のうつ病の理解と対応 産業保健相談員 中村クリニック 院長 中村 究 生涯研修の現地研修会：2単位	1 (0.5) 4 (0.5) 69 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 8月25日(木) 19:00~21:00 県医師会館	がん患者のメンタルヘルス 産業保健相談員 宮崎大学医学部附属病院 精神科 講師 船橋 英樹 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 4 (0.5) 69 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県皮膚科医会 学術講演会 (Web講習会) 9月15日(木) 19:00~20:30 宮崎観光ホテル ※受講は現地また はWeb	当院における生物学的製剤によるアトピー性皮膚炎の 治療経験 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座 皮膚科学分野 助教 西川 陽太郎 ----- アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2021改定を踏まえ たデュピクセントの位置づけ 日本医科大学大学院 皮膚粘膜病態学 教授 佐伯 秀久	12 (0.5) 26 (1.0)	◇主催 宮崎県皮膚科医会 ◇共催 ※サノフィ(株) ☎080-6778-6526

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
第33回ひむか骨関節・脊椎脊髄疾患セミナー (Web講習会) 9月17日(土) 15:25~19:00 宮崎観光ホテル ※受講は現地またはWeb	がん口コモに対する整形外科医の役割 久留米大学医学部 整形外科学教室 主任教授	10 (1.0)	◇主催 ひむか骨関節・脊椎脊髄疾患セミナー ◇共催 ※旭化成ファーマ(株) ☎0985-28-2736
	人工股関節置換術の合併症対策 獨協医科大学埼玉医療センター 整形外科 主任教授	61 (1.0)	
	骨粗鬆症にともなう脊柱変形の病態解明と包括的治療 秋田大学大学院 医学系研究科医学専攻 機能展開医学系整形外科学講座 教授	59 (1.0)	宮腰 尚久

6月のベストセラー（宮崎県）

集計：2022年6月1日～6月24日

1 狂う潮（新酔いどれ小藤次㉓）	佐 伯 泰 英	文 春 文 庫
2 夢をかなえるゾウ ^{ゼロ}	小 野 敬 也	文 響 社
3 80歳の壁	和 田 秀 樹	幻 冬 舎 新 書
4 老いの福袋	樋 口 恵 子	中 央 公 論 新 社
5 20代で得た知見	F (エフ)	KADOKAWA
6 子宝船 きたきた捕物帖㉔	宮 部 み ゆ き	P H P 研 究 所
7 流浪の月	凧 良 ゆ う	創 元 文 芸 文 庫
8 ジェyson流 お金の増やし方	厚 切 り ジ ェ イ ソ ン	ぴ あ
9 腎臓が寿命を決める	黒 尾 誠	幻 冬 舎 新 書
10 同志少女よ、敵を撃て	逢 坂 冬 馬	早 川 書 房

明林堂書店調べ 提供：本郷店（宮崎市大字本郷北方）☎(0985)56-0868

診療メモ



不妊治療の保険適用について

ゆげレディスクリニック ^ゆ ^げ ^{あき} ^{とし}
弓 削 彰 利

令和2年5月29日に少子化社会対策大綱が閣議にて策定され、その後同年9月16日に「菅内閣の基本方針」の「少子化に対処し安心の社会保障を構築」の中で不妊治療への保険適用を実現することが盛り込まれた。また同年12月15日には「全世代型社会保障改革の方針」の中で令和4年度（2022年度）当初から保険適用を実施することが決定した。

以前から不妊治療に関しては都道府県・指定都市・中核市が実施主体となって体外受精・顕微授精を対象とする「特定不妊治療費助成制度」があり、1回最大30万円が40歳未満の方は1子あたり6回、40歳以上43歳未満の方は1子あたり3回を上限に治療費の助成があった。しかし患者が助成金を得る前に一旦医療機関に治療費を支払わなければならない、また助成金を差し引いた自己負担分も決して軽いものではなかった。

生殖補助医療（体外受精・顕微授精）が自由診療であったメリットは、保険の枠に縛られず

最新の知見に基づいた治療が導入しやすいといった側面があるが、一方でエビデンスに基づかない治療が行われたり、同じ治療であっても施設間での治療費格差が大きいといったデメリットも存在していた。それまで日本には一般不妊治療（タイミング法、人工授精）に関するガイドラインは「産婦人科診療ガイドライン 婦人科外来編」（日本産科婦人科学会）内の「内分泌・不妊」の項に存在していたが、生殖補助医療に関するものはなかった。そのため生殖補助医療の標準化を目的として、令和2年末から日本生殖医学会が中心となり「生殖医療ガイドライン」を作成、令和3年11月に刊行された。同ガイドラインは40項目のClinical Questions (CQ) とそれに対するAnswerで構成されている。Answer末尾には推奨レベルが示されており、A：（実施することなどを）強く勧める、B：（実施することなどが）勧められる、C：（実施することなどが）考慮される、の3つに分けられた。

一般不妊治療 一般不妊治療管理料 250点（3か月に1回）	タイミング法 管理料で包括評価	排卵のタイミングに合わせて性交を行うよう指導する
	人工授精 1,820点	精子を注入器で直接子宮に注入し、妊娠を図る技術。主に夫側の精液の異常、性交障害等の場合に用いられる。比較的安価
生殖補助医療 保険点数については 図2を参照	体外授精	精子と卵子を採取した上で体外で受精させ、受精卵を子宮に戻して妊娠を図る技術
	顕微授精	体外受精のうち、卵子に注射針等で精子を注入するなど人工的な方法で受精させる技術
	男性不妊の手術	射精が困難な場合等に、手術用顕微鏡を用いて精巣内より精子を回収する技術→顕微授精につながる

図1. 一般不妊治療と生殖補助医療の分類

推奨レベルA・Bが保険適用となり、Cは保険適用外だが「先進医療」として保険診療と保険外診療の併用が可能なものもある。これらをふまえ、令和4年4月から一般不妊治療・生殖補助医療全てに対して保険が適用された。不妊治療の保険適用に関しては厚生労働省ホームページ内の『不妊治療に関する支援について』で詳細に提示されているので興味がある場合にはご参照いただきたい。

図1に一般不妊治療と生殖補助医療の概要を示す。タイミング法は一般不妊治療管理料で包括評価となり、人工授精は評価が新設された。図2には、生殖補助医療の保険点数のフローチャートを示す。投薬や検査などを除く技術料だけにfocusすれば、取れた卵子の数によって大きく異なるが、採卵～移植までの患者負担はおおよそ65,000～190,000円ほどになるとと思われる。

厚生労働省が不妊治療の保険適用前に行った不妊治療費についての全国調査では体外受精1

回にかかる費用は医療機関によって20万円以下～100万円近くまで70万円以上の差が認められた。このようにこれまでは自由診療であったがために患者の経済的負担が地域や施設間で不平等であったものが保険適用によって改善されるといったメリットがある反面、保険適用内で使用できる薬剤や検査は限定されており、その制限の中での治療が困難な症例においては、助成金のない現在ではむしろ自己負担が増加してしまうといったデメリットもある。

今回は不妊治療の保険適用について概略を述べた。不妊治療の保険適用に関してはまだ開始したばかりであるので、それが我が国の少子化対策にどのような効果・変化をもたらすのかは未知であるが、今後あらゆる角度から検証がなされ、患者の経済的負担を軽くするのみならず、不妊治療の更なる発展にも寄与することを切に願う。

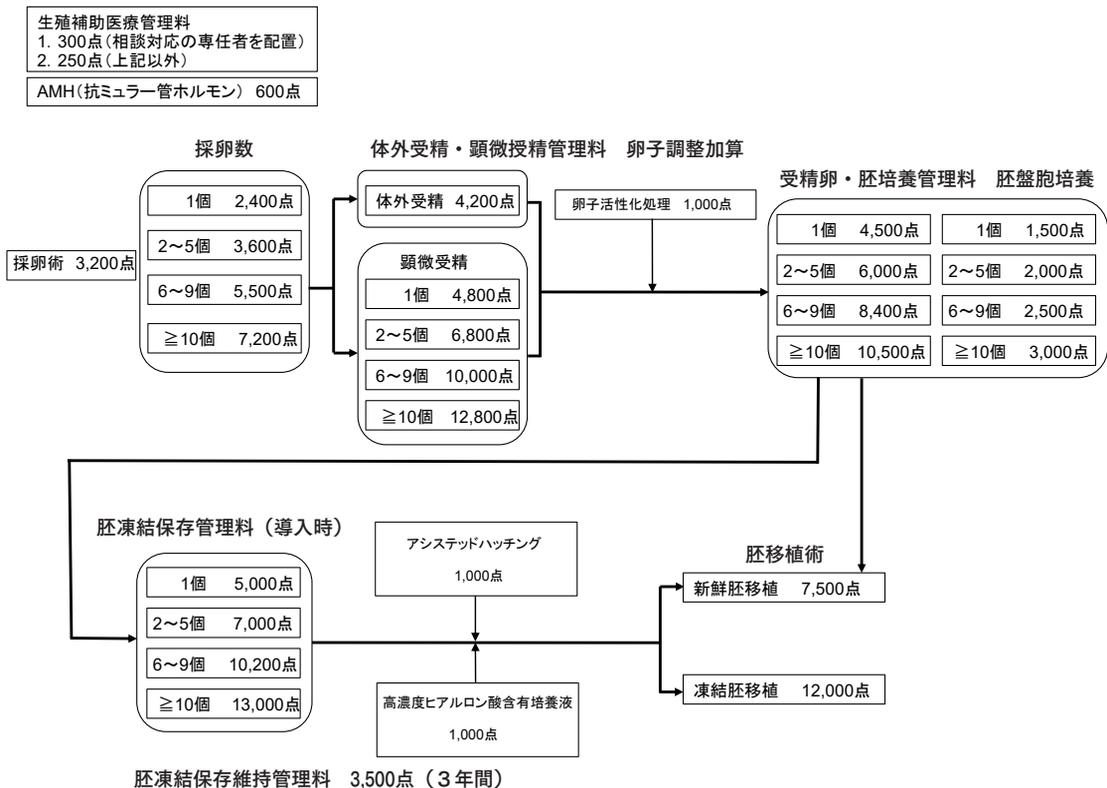


図2. 生殖補助医療の保険点数のフローチャート

宮大医学部学生のページ



部活動紹介 ～ウインドサーフィン部～

宮崎大学医学部 医学科3年 おけ や ゆ き 桶 谷 有 希

ウインドサーフィンは、その名のとおり、風の力を使って海の上を自由自在に滑走するスポーツです。サッカーや野球、バスケットボールといったスポーツに比べればまだまだマイナーなスポーツではありますが、一度触れてみるとどんどんはまって楽しくなる、そんなスポーツです。

私たち、宮崎大学医学部ウインドサーフィン部は、現在総勢53名の大所帯で活動しています。この部の最大の特徴は、全員がウインドサーフィン初心者で、スタートラインは全部員同じであるということです。毎年、初心者である一年生が、何年か経験を積んだ先輩から道具の組み立て方から持ち運び方、乗り方まで、一からすべてを教えてもらいます。このため、先輩方から吸収することはとても多く、部一体となって各々成長していき、先輩後輩間のつながりもかなり強くなります。私は、この独自の雰囲気や温かさがとても好きで、またこの部の良さだと思っています。

さて、正規練習は毎週土曜日に行っています。朝は車に艇を積むことから始まり、お昼ごはんをみんなで買って青島などの海に向かいます。キャプテンを中心に考えた練習を時間を区切って午前午後行っていき、ペアでお互いを高

め合えるよう練習をしたり、レースに向けた練習をします。また日曜日や平日は、自主練という形で更に技術を高め合う部員も多くおり、各々が自分のペースでウインドサーフィンを楽しんでおります。

大会は大きなものが三つ、7月に行われる九州選手権、12月の九州学生ボードセーリング大会（冬九）、3月にある九州・山口医科学生体育大会（九山）があります。個人種目なので各々出たい人が参加し、九州内の他大学の学生とともにレースをします。ウインドサーフィンの大会では、レースで速さを競います。自然のまま吹いてくるあらゆる風を自分で読み、とらえ、コース取りを考えたりして頭を使いながら戦略的に滑走し、練習してきた成果を発揮します。それぞれ得意な風域があったりするため運が働くこともあるのが、面白いところです。大会では、他大学との交流だけでなく、部活内の交流も更に深まるのも良い点です。一昨年は行けませんでした。昨年大学の規制も弱まったことで何度か参加することができました。

部のイベントはさまざまありますが、新型コロナウイルスに関する規制下で行っております。まず4月に新歓があり、実際に試乗会をしたりして新入生にウインドサーフィンを楽しん

でもらいます。10月にはハロウィンパーティーとして、スポーツやゲームをして学年を超えて更に親睦が深まります。11月の学祭では模擬店として、昨年はサーターアングギーを下級生で作って出店しました。また同月、卒業される先輩のラスト出艇のイベントもあり、BBQを部活全体で楽しみます。12月にはクリスマスイベントでプレゼント交換をしたりします。その他、定期試験前や国家試験前には差し入れを渡

したりして気合いを入れ皆で応援していきます。

最後になりますが、部員・環境ともに恵まれ非常に充実した部活動生活を送らせていただき、とても感謝しております。というのも顧問である西頭先生や、OB・OGの先生方のおかげです。今後とも部員一同精進してまいりますので、応援のほどよろしくお願い申し上げます。



昨年の卒業生ラスト出艇のイベント



練習風景



今年度の新歓

お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧ください。所属郡市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザ名、パスワードが必要です。県医師会地域医療課（TEL 0985-22-5118）にお問い合わせください。

またMMA通信（県医師会から会員への情報提供メーリングリスト）でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員の方はぜひご登録をお願いします。

送付日	文 書 名
5月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・梅雨期及び台風期における防災態勢の強化について ・NBCR対策推進機構 第1回「医療従事者・歯科医療者・消防職員等のための複合災害対策講習会」の開催について（再依頼） ・NBCR対策推進機構 第2回「放射線テロ・災害及び核テロ・災害対策担当者養成医療講習会」の開催について ・国民年金・厚生年金保険障害認定基準の改正等に伴う診断書様式の改正について ・熱中症予防の普及啓発・注意喚起について ・マスクの着用の考え方及び就学前児の取扱いについて ・「地域支援事業交付金の交付について」の改正点について ・新型コロナワクチン追加接種（4回目接種）開始以降の請求時の編綴方法について ・サル痘に関する情報提供及び協力依頼について（周知） ・風しんの第5期の定期接種に係る委託料の改定について ・中小企業庁「事業復活支援金」の申請期限延長について（情報提供） ・令和4年度労災診療費算定基準の一部改定に伴う自賠責保険診療費算定基準（自賠責新基準）の取扱いについて ・冊子『ポストコロナ時代もごはん食と運動で元気に暮らそう！』の送付について ・「医学生が臨床実習で行う医業の範囲に関する検討会 報告書」の送付について
5月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・第26回参議院議員通常選挙における特定患者等の特例郵便等投票の円滑な実施の要請 ・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」（自治体向け）の改訂について（8版） ・予防接種法施行令の一部を改正する政令の公布について（通知） ・武田社ワクチン（ノバボックス）の配分等について（その2） ・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について（指示）」の一部改正について（通知） ・予防接種法施行規則及び予防接種実施規則の一部を改正する省令の公布について ・障害者支援施設等及び精神科病院における新型コロナワクチンの4回目接種について ・マスクの着用に関するリーフレットについて（周知） ・労働安全衛生規則の一部を改正する省令の施行について ・新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更等について ・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き」の改訂について（8.0版） ・予防接種法施行令の一部を改正する政令及び予防接種法施行規則及び予防接種実施規則の一部を改正する省令の公布並びに「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について（指示）」の一部改正について ・『オンライン検査サービスに伴う景品類に関する運用基準』についての御理解と御協力をお願い ・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その9）」の送付について

送付日	文 書 名
6月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・「病原微生物検出情報」の送付について ・令和4年度スポーツによる地域活性推進事業（運動・スポーツ習慣化促進事業「医療と連携した地域における運動・スポーツの習慣化の取組」）の追加募集における協力依頼について ・リンヴォック錠7.5mg及び同錠15mgの医薬品医療機器等法上の効能・効果等の変更に伴う留意事項の一部改正等について ・使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について ・ネモリズマブ（遺伝子組換え）製剤（販売名：ミチーガ皮下注用60mg シリンジ）に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項について ・抗PD-1 抗体抗悪性腫瘍剤（販売名：オプジーボ点滴静注20mg, 同100mg, 同120mg及び同240mg）に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項について ・抗PD-L1 抗体抗悪性腫瘍剤（アテゾリズマブ（遺伝子組換え）製剤（販売名：テセントリク点滴静注840mg 及び同点滴静注1200mg））に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項について
6月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・院内感染対策サーベイランス事業（JANIS）と感染対策連携共通プラットフォーム（J-SIPHE）に係る説明会について ・新型コロナウイルス感染症対応人材ネットワーク研修専用サイトについて ・医療用手袋の備蓄品の売却の実施について ・令和4年度事業継続計画（BCP）策定研修に係る受講者の募集について（依頼） ・武田社ワクチン（ノバボックス）の接種体制の構築について（その2） ・新型コロナウイルス陽性の透析患者に係る対応について ・令和4年度医療法第25条第1項及び第3項の規定に基づく立入検査の実施について ・日本学校保健会が主催する講習会・研修会の開催について（依頼） ・独立行政法人福祉医療機構の貸付利率の改定について ・新型コロナウイルス感染症の罹患後症状に係る労災請求についての周知依頼等について ・「血液製剤等に係る遡及調査ガイドライン」の一部改正について
6月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・サル痘に関する情報提供及び協力依頼について（協力依頼） ・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その10）」の送付について ・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その11）」の送付について
6月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・「令和3年度看護職養成に関する調査」の結果について（報告） ・ヒアりに刺された場合の医療的留意事項について ・日本学校保健会が主催する研修会の開催について（依頼） ・感染症サーベイランスシステムの更改について ・令和4年度特定医療費（指定難病）受給者証の更新に係る臨床調査個人票記載上の留意点について ・がんの緩和ケアに関する資材の周知について ・小児慢性特定疾病医療支援の更新に係る留意点について ・経腸栄養分野の小口径コネクタ製品の切替えに係る方針の一部見直しについて ・検査料の点数の取扱いについて

送付日	文 書 名
6月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・ オファツムマブ製剤（銘柄名：ケシンプタ皮下注20mgペン）の在宅自己注射について ・ 厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その12）」の送付について ・ 厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その13）」の送付について ・ 医療用医薬品の市販直後調査の実施方法及び同調査に関するQ&Aについて ・ 「令和4年度の医療法第25条第1項の規定に基づく立入検査の実施について」及び「医療法第25条第1項の規定に基づく立入検査要綱の一部改正について」
6月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 『「押印を求める手続の見直し等のための関係規則の一部を改正する規則」の公布及び施行並びにそれに伴う「医療法施行細則」の取扱いについて』の一部改正について（通知） ・ 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律等の公布について（通知） ・ 自動体外式除細動器及び体表用除細動電極の適正使用に関する情報提供等の実施について ・ 宮崎県労働委員会の周知について（依頼） ・ 助産所、嘱託医師等並びに地域の病院及び診療所の間における連携について（再周知） ・ 「初回接種（1・2回目接種）として武田/モデルナ社ワクチンを2回接種した者を対象とした追加接種（3回目接種）」、「新型コロナウイルスワクチンの第二期追加接種（4回目接種）」、「武田社ワクチン（ノバボックス）」に係る接種後の健康状況に関する調査について ・ 社会的重要なインフラ自衛的燃料備蓄事業の周知依頼について ・ リスク評価結果等に基づく労働者の健康障害防止対策の徹底について ・ 令和3年 職場における熱中症の発生状況（確定値）等について ・ 労働安全衛生規則等の一部を改正する省令等の施行について ・ 令和4年度における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の取扱い及びコロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」について ・ 「ウクライナから避難を目的として入国した外国人に係る介護保険の適用について（その2）」の送付について ・ 改正公益通報者保護法の施行について
6月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・ （二次公募）令和4年度団体契約を通じた電話医療通訳の利用促進事業について ・ 武田社ワクチン（ノバボックス）の配分等について（その3） ・ 認知機能検査等の受検義務の免除に関する診断書等の基準について（依頼） ・ 使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について ・ 特定病原体等の適正管理について ・ 「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」（自治体向け）の改訂について（8.1版）
6月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信用保証協会によるセーフティネット保証5号の指定期間延長について（情報提供）
6月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「使用上の注意」の改訂について ・ 令和4年度診療報酬改定関連通知の一部訂正について

送付日	文 書 名
6月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・独立行政法人福祉医療機構による医療貸付事業融資制度利用希望者に対する個別融資相談会の開催について ・令和4年度「児童虐待防止推進月間」標語募集への協力依頼について ・「新型コロナワクチン 予診票の確認のポイント Ver7.0」について ・退院患者の介護施設における適切な受入れに関する更なる取組について ・健診結果に基づく慢性腎臓病（CKD）の早期受診勧奨について ・救急蘇生法の指針2020（市民用）の周知等について ・コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）に係る「使用上の注意」の改訂について ・マイナンバーカードの取得，健康保険証利用申込及び公金受取口座登録の促進並びに業界団体・会社の取組の好事例の情報提供について（周知依頼） ・「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント（第1.1版）」の周知について ・令和4年度地域医療介護総合確保基金（介護分）管理運営要領の一部改正について
6月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・パクリタキセル（アルブミン懸濁型）注射剤の限定出荷解除について ・プロポフォル製剤の限定出荷解除について ・日本製薬団体連合会による「医薬品供給状況にかかる調査」の結果の公表について ・「2020・2021年度 医療IT委員会答申」の送付について ・日本医師会Web研修システムに関する書式等の掲載について ・外来機能報告における紹介率及び逆紹介率の報告について（周知） ・「病院又は診療所における診療用放射線の取扱いについて」の一部改正について
6月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・黄熱の予防接種実施機関の指定について ・新型コロナワクチン追加接種（4回目接種）に使用する武田/モデルナ社ワクチンの配分等について ・「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き別冊罹患後症状のマネジメント（第1.1版）」の周知について ・武田社ワクチン（ノバボックス）の接種体制の構築について（その3） ・サル痘に関する情報提供及び協力依頼について（一部改正） ・効果的かつ負担の少ない医療現場における感染対策について ・小児の新型コロナウイルス感染症対応について ・第53回全国学校保健・学校医大会の参加申込みについて ・日本学校保健会が主催する講習会の開催について（依頼） ・新型コロナ予防接種の間違いの防止について（その4） ・アストラゼネカ社ワクチンの配分及び接種体制等について（周知） ・医療用機器等の特別償却制度の延長等のためのアンケート調査の実施について ・医師会及び医療機関への安全確保に資する警察からの支援について ・NIPT等の出生前検査の適切な運用について ・ワクチン接種会場における熱中症予防対策の推進について

あとかき



昨年あとかきのメイン担当であった際に、部屋の中で野菜を育てる水耕栽培を始めたことを書かせていただきました。レタスや小松菜などを栽培して収穫して食す、と比較的順調にできていてそれなりに満足してはいたのですが、作れるものが薬物野菜ばかりだったので、

続けているうちに段々と実がなる野菜を作ってみたくなってきました。ということで、今年はベランダ菜園に挑戦してみることにしました。手始めに春からジャガイモを土嚢袋で栽培し、先日なんとか収穫まで漕ぎ着けたところでした。ただ、「芽かき」という手入れが不十分だったようで、できたのはミニ芋ならぬチビ芋ばかりでした(本当に小さかったのでお味噌汁に入れて食しました)。またミニトマトの栽培も始めたのですが、肥料の与え方に問題があるのか今のところは赤い実が時々取れるくらいで、種の袋に書いてあるような「すずなり」にはまだまだ程遠い状況です。これから台風季節に入っていくとますます手入れをすることが難しくなってきたので、時間がないのに何をやっているんだという気もしないではないのですが、育て方が拙くても野菜が日々成長していくのを見る楽しみは確かにあります。今後は他にも数種類の野菜に挑戦し、2~3年後にはまともに収穫できるようになることを目指して気長に続けていければと思っていますところ。(高橋)

* * * * *

最後に東京に行ったのは2年半前の12月、当時6歳、幼稚園年長さんの娘との初めての2人旅でした。初日に上野動物園でパンダを見て、スカイツリーに行き、翌日にはお台場でドラえもん未来デパートや、う〇こミュージアムで遊んだ後、大観覧車に乗るなど楽しい思い出です。娘が遊んでくれるのもあと10年ほどでしょうか?コロナもだいふ減ってきました。今年は少し遠くへ出かけたいものです。

(稲倉)

* * *

新型コロナウイルスによる社会生活の制限が緩和され、現地開催の学会が行われるようになりました。学会に対しての考え方も開業すると変わるもので、ただ日々の診療に必要なものを吸収したいと思っております。医師であることは変わらないのに、自分が立っている場所で世の中の見え方がこんなに違うのかと驚かされます。生物は変化することで生き延びてきました。変わっていく自分を楽しみながら、自分らしく歩んでいきたいです。

(石田)

* * *

毎年梅雨の時期になると、「気付いたら今年ももう半分が過ぎているのか…」という気持ちになります。県立宮崎病院・総合診療科に実習で来てくださる学生の方や、初期研修の先生方には、いつも「目標設定と振り返りが大事!」と指導させていただいていますが、やはりそれは自分自身にも当てはまるものだと痛感いたします。今年の残り6か月、目標を決め、それに向けて計画的に活動していこうとあらためて思っています。

(早川)

ようやく宮崎も梅雨入りしました。最近暇さえあればテニスばかりしている私にとっては、梅雨入りはあまり喜ばしいことではありませんが、室内で体幹トレーニングなどができるチャンスだと思いにします。2年前のこの時期は、コロナの影響で部活動が停止となり、部活動ができるのは当たり前ではないと思い知りました。こんなに部活動に夢中になれるのもあと1年です。悔いの残らないように思い切り楽しみたいです。

(安藤)

* * *

2022年もすでに半分が過ぎ、7月となってしまいました。暑さが増すばかりですが、現在は来月8月に開催される西医体に向けて、部活動で所属している剣道に励んでおります。新型コロナウイルスの影響で2019年以来の開催となる西医体ですが、今年是最東端の静岡で開催されます。この原稿を書きながらどうやって静岡まで行こうか考えている真っ最中ですが、できるだけ安くスムーズに行きたいものです。9月にはよい結果がご報告できるように剣道、そして9月のCBTに向けて頑張っていきたいです。

(鍛冶川)

* * *

コロナ感染症出現以来3年間、大学入局医師との懇親の場が設けられていない。そのため関連施設に紹介する際に当直医師のお名前を聞いても名前、顔すら浮かばない。紙面上のやり取りのみでその後の経過などを聞くにも気がひける。あらためて対面で食事をしながらお酒を酌み交わす場の重要性を感じている今日この頃である。

(高木)

今月のトピックス

日州医談 生涯を通じた女性の健康支援事業について

上山貴子先生より「生涯を通じた女性の健康支援事業について」の報告です。数字で比較すると宮崎県の合計特殊出生率は全国順位では上位でしたが初婚年齢は平均並みであり、30歳を超えてからの妊娠・出産が増えてくると女性特有の疾患を合併するリスクが高くなり、そのため各種取組みが行われている旨について教えていただきました。 6 ページ

はまゆう随筆

「はまゆう随筆」では身近なことや医療関係、趣味の話など、更には国際情勢についてと幅広い話題で各先生方が素晴らしい話題を披露されております。医師出身の作家が多いことも頷けます。 8 ページ

身近なお困りごと相談室 第9回 賞与について

「身近なお困りごと相談室」では大崎邦彦先生より職員の賞与について解説いただいております。労務管理など、まず開業してからでないと思えることがないと思います。まとめて勉強することがないのでありがたいです。 25 ページ

診療メモ 不妊治療の保険適用について

「診療メモ」では弓削彰利先生に不妊治療の保険適用について解説いただいております。これまでとの変更点についてもクリアカットに示されており勉強になります。 70 ページ

宮大医学部学生のページ 部活動紹介 ～ウインドサーフィン部～

「宮大医学部学生のページ」では桶谷有希さんにウインドサーフィン部の紹介をしていただきました。宮崎県ならではの部活かとも思いましたが調べてみると結構、各県医学部にある様子ですね。 72 ページ

日 州 医 事 第875号 (令和4年7月号) (毎月1回10日発行)

発行人 公益社団法人 宮 崎 県 医 師 会 会長 河野 雅行
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL 0985-22-5118(代)・FAX 27-6550
<http://www.miyazaki.med.or.jp/> E-mail:office@miyazaki.med.or.jp

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 稲倉 琢也

副 委 員 長 菊池 英維

委 員 植田 雄一, 高橋 典子, 石田 康行,
長井 慎成, 早川 学, 横山 晃子

学 生 委 員 平井 昂也, 安藤菜々子, 鍛冶川雄登, 山本 樹

担当副会長 山村 善教

担 当 理 事 荒木 早苗, 高木 純一, 佐々木 究

事 務 局 学術広報課 弓削 圭介, 牧野 諭

印刷所 有限会社 中川印刷 落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350円 (但し, 県医師会員の購読料は会費に含めて徴収してあります)